

# 飯島町学校施設等 長寿命化計画



令和2年3月



# 飯島町学校施設等 長寿命化計画

計画期間：令和 2 (2020) ~令和 12 (2030) 年度

# 目次

---

<b>第1章 学校施設等長寿命化計画の背景・目的等</b>	1
1 計画の背景	1
2 計画の目的	2
3 計画の位置づけ	2
4 対象施設	3
5 計画期間	3
<b>第2章 学校施設の目指すべき姿</b>	4
1 飯島町の教育	4
2 学校施設の目指すべき姿	4
(1) 安全な学校施設	4
(2) 快適性	4
(3) 学習活動への適応性	5
(4) 環境への適応性	5
(5) 地域の拠点化	5
<b>第3章 学校施設等の実態</b>	6
1 本町における人口の動向	6
(1) 人口・世帯数の推移	6
(2) 将来人口	7
2 学校施設等の運営状況・活用状況等の実態	8
(1) 児童生徒数及び学級数の推移	8
(2) 入園児童数の推移	9
(3) 建物基本情報	11
(4) 築年別整備状況	14
(5) 学校施設等配置図	15
3 施設関連経費の推移と修繕履歴	16
4 今後の維持・更新コスト（従来型）	23
<b>第4章 学校施設の老朽化状況の実態</b>	24
1 構造躯体の健全性の把握	24
2 劣化状況調査と評価方法	25
(1) 調査方法	25
(2) 劣化状況の評価方法	28
3 劣化状況の現地調査結果	29

---

<b>第5章 学校施設等長寿命化計画の基本的な方針</b> .....	31
1 学校施設等長寿命化計画の基本的な方針 .....	31
2 改修等の基本的な方針 .....	32
3 目標耐用年数の設定 .....	33
4 更新周期 .....	34
5 今後の維持・更新コスト（長寿命化型） .....	35
<b>第6章 学校施設整備の基本的な方針等</b> .....	36
1 学校施設の適正規模に関する基本的な考え方 .....	36
2 適正配置及び通学区域に関する基本的な考え方 .....	37
3 今後の方向性の考え方 .....	38
4 今後の方向性の定義 .....	39
<b>第7章 基本的な方針を踏まえた施設整備の水準等</b> .....	40
1 改修等の整備水準 .....	40
2 維持管理の項目・手法等 .....	42
<b>第8章 長寿命化の実施計画</b> .....	43
1 長寿命化の実施計画（中・長期計画）について .....	43
2 優先順位の考え方 .....	43
3 施設類型ごとの個別施設計画表 .....	45
4 学校施設等別の実施計画 .....	46
(1) 学校教育系施設① .....	46
(1) 学校教育系施設② .....	48
(1) 学校教育系施設③ .....	50
(2) 子育て支援施設 .....	52
(3) その他 .....	54
5 今後の維持・更新コスト（中・長期計画） .....	56
(1) 今後の維持・更新コスト（中・長期計画） .....	56
(2) 中・長期計画の進め方 .....	57
<b>第9章 継続的運用方針</b> .....	58
1 情報基盤の整備と活用 .....	58
2 財源の確保 .....	59
3 推進体制等の整備 .....	59
4 フォローアップの実施方針 .....	60



# 第1章 学校施設等長寿命化計画の背景・目的等

## 1 計画の背景

飯島町（以下「本町」という。）の学校施設等は、飯島小学校、七久保小学校、飯島中学校、学校給食センター、飯島保育園、飯島東部保育園、七久保保育園、飯島町キッズ防災拠点施設及び教職員住宅です。本町ではこれまで、大規模改修工事や耐震補強工事などに多額の費用を投じ、安全確保に積極的に取り組んできましたが、今後も建物や設備等の老朽化に伴い、維持管理、更新等には膨大な費用が必要になると予測されます。

一方、財政面では、人口減少による税収の伸び悩み、少子高齢化社会の進展に伴う扶助費等経費の増大などによる財政状態の悪化が見込まれています。

国においても施設の老朽化は喫緊の課題と位置づけ、平成25（2013）年11月に「インフラ長寿命化基本計画」を定め、国民の安全安心を確保し、中長期的な維持管理・更新等に係るトータルコストの縮減や予算の平準化を図る方針が示されました。

これを踏まえ文部科学省は、平成27（2015）年3月「文部科学省インフラ長寿命化計画（行動計画）」を策定しました。

本町においては、平成29（2017）年3月に「飯島町公共施設等総合管理計画（以下「総合管理計画」という。）」を策定し、基本方針及び目標を定めました。

これらの指針を基に、学校施設等の長寿命化<sup>\*1</sup>計画を立て、可能な限り良好な状態で長期間利用し、施設整備にかかるコストを抑制することにより、中長期的な維持管理に係るトータルコストの縮減及び予算の平準化を図り、学校施設等の機能を確保することが求められています。

また、学校施設等の整備にあたっては、単に劣化した建築物や設備を改修するだけでなく、その機能や性能を時代の要請に合った水準まで引き上げ、安全安心な施設環境の確保、教育環境の質的向上、多目的利用等を目指して再生を行うことも求められています。

\*1 長寿命化：計画的な保全（修繕や改修）を実施することにより、建物の構造的・機能的な寿命（耐震）を延ばすことに加え、建物の機能や性能を現在の学校が求められている水準まで引き上げる改修を行うこと。

## 2 計画の目的

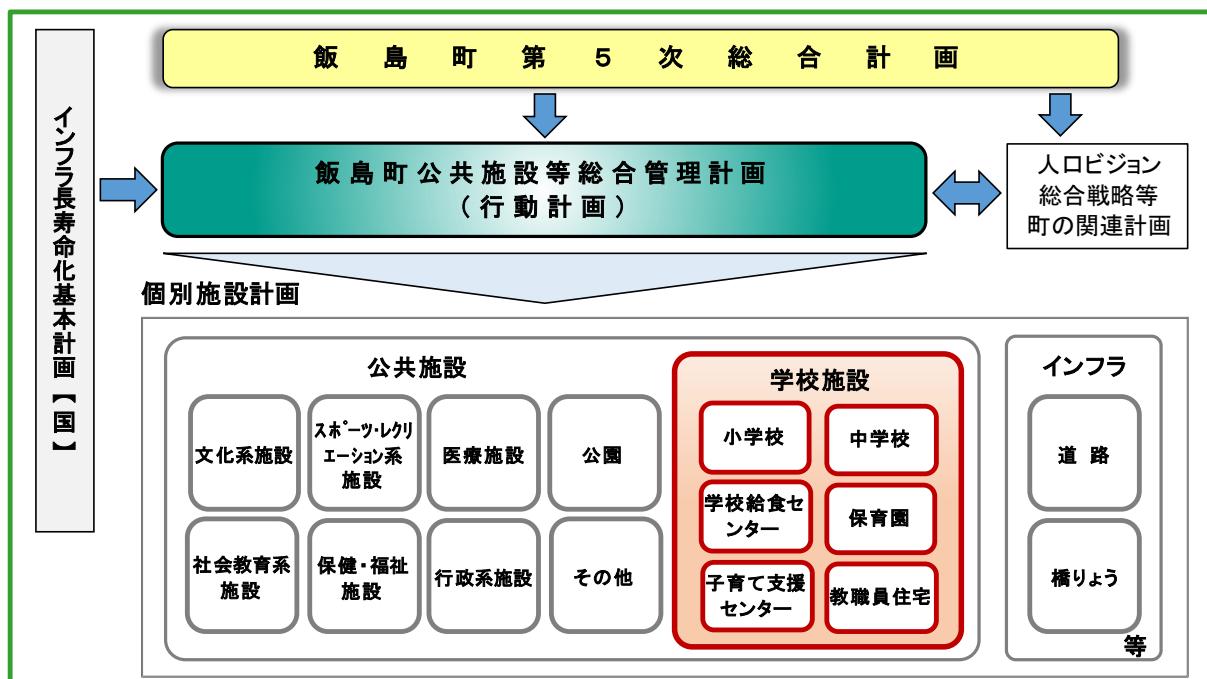
「飯島町学校施設等長寿命化計画（以下「本計画」という。）」は、上記の背景を踏まえて、飯島小学校、七久保小学校、飯島中学校、学校給食センター、飯島保育園、飯島東部保育園、七久保保育園、飯島町キッズ防災拠点施設及び教職員住宅について、現状の把握・分析に基づき、教育環境の質的改善も考慮しながら、今後の具体的な計画を検討します。

現地調査を踏まえた劣化診断による劣化度等の評価を行い、中長期的な維持管理等に係るトータルコストの縮減や予算の平準化を勘案した長寿命化計画を策定することを目的とします。長寿命化計画では、これまでの「事後保全」から「計画保全」へと維持管理の手法を転換し、施設の機能を常に良好な状態に保つことが重要となります。

## 3 計画の位置づけ

本計画は、国において公共施設等の老朽化対策として決定された「インフラ長寿命化基本計画」に基づいて策定した総合管理計画において定めた公共施設等の総合的かつ計画的な管理に関する基本方針を実現するための計画であり、学校施設等の長寿命化計画（個別施設計画）として位置づけられます。

◆図表 1-1 本計画の位置づけ



## 4 対象施設

本町が保有する飯島小学校、七久保小学校、飯島中学校、学校給食センター、飯島保育園、飯島東部保育園、七久保保育園、飯島町キッズ防災拠点施設及び教職員住宅を対象とします。

## 5 計画期間

本計画の計画期間は、上位計画である飯島町総合計画や総合管理計画などと連動しながら、概ね向こう 11 年間（令和 2（2020）年度～令和 12（2030）年度）を対象期間とします。令和 12（2030）年度は、飯島町第 6 次総合計画並びに総合管理計画の最終年度にあたることから、本計画においても令和 12（2030）年度を計画の目安として設定しました。

ただし、この期間内でも人口の変化、社会経済情勢、国の補助制度などの動向により、柔軟に計画を見直すこととします。

なお、コスト試算期間は計画上のゆとりをもたせて 40 年とします。

## 第2章 学校施設の目指すべき姿

### 1 飯島町の教育

#### ① 飯島町教育目標

「次代をにぎう、すこやかな子どもを育む」

#### ② 保育目標

「明るくたくましくやさしい子ども」

#### ③ 飯島小学校教育目標

「心の窓を開く」

#### ④ 七久保小学校教育目標

「こつこつ学ぶ なかよしの学校」

#### ⑤ 飯島中学校教育目標

「ふるさと飯島に 思いを寄せ 未来を拓く生徒」

### 2 学校施設の目指すべき姿

文部科学省「学校施設整備基本構想の在り方について」において示された「安全性」、「快適性」、「学習活動への適応性」、「環境への適応性」、「地域の拠点化」の観点から、次のとおりとします。

#### (1) 安全な学校施設

- ① 地震に強い学校施設（耐震化・非構造部材の耐震化、体育館天井等耐震化）
- ② 防災機能を備えた学校施設（太陽光発電施設、自家発電施設、備蓄倉庫）
- ③ 防犯・事故対策機能を備えた安全で安心な学校施設（防犯カメラ）

#### (2) 快適性

- ① 学習機能の向上に資する快適な学習環境
  - ・エアコンの設置
  - ・トイレ改修（明るい清潔なトイレ）、LED化など
- ② 児童生徒が学校へ愛着や思い出につながり、また、地域の人々が誇りや愛着をもつことができる学校（植樹のある屋外、植込みや花壇）
- ③ バリアフリーに配慮した環境（スロープや手すり段差の解消、多目的トイレ）
- ④ 教職員に配慮した空間（職員が休憩するスペース、コミュニケーション環境）

### (3) 学習活動への適応性

- ① 各教科等における発表・討論などの教育活動を行うための空間
- ② 充実した観察・実験を行うための環境（多様な実験や観察が行える環境）
- ③ 伝統や文化に関する教育を行うための環境
- ④ 外国語活動等におけるジェスチャーゲームなどの体を動かす活動や、児童生徒が積極的にコミュニケーションを図ることができるような空間
- ⑤ 充実したキャリア教育・進路指導を行うための環境（相談室）
- ⑥ 食育のための空間（飯島町食育推進計画（第2次））
- ⑦ 運動環境の充実（運動会、マラソン大会など）
- ⑧ 子どもたちの自発的な学習や読書活動を促すための環境
- ⑨ 子どもたちの教科等に対する興味関心を引き、自ら学ぶ主体的な行動を促すための空間
- ⑩ 習熟度別指導や少人数指導などの、きめ細かい個に応じた指導を行うための空間
- ⑪ 調べ学習や習熟度別学習、チーム・ティーチングなど多様な学習集団・学習形態を展開するための空間
- ⑫ 各教科等の授業の中での調べ学習や協働学習、観察、実験のまとめや児童生徒の成果発表などに活用して学習効果を高めるためのＩＣＴ環境
- ⑬ 子どもたちや保護者等が教員を訪れやすい空間
- ⑭ 社会性を身に付けるための空間
- ⑮ 自閉症、情緒障害またはA D H D 等のある児童生徒に配慮した学校施設
- ⑯ 教職員等の事務負担軽減などのための校務の情報化に必要なＩＣＴ環境
- ⑰ 各教科等の授業を充実させるための環境
- ⑱ 地域環境問題への関心を高めるためのエコスクール

### (4) 環境への適応性

- ① 環境を考慮した学校施設（太陽光発電）

### (5) 地域の拠点化

- ① 地域に開かれた学校とするための環境

## 第3章 学校施設等の実態

### 1 本町における人口の動向

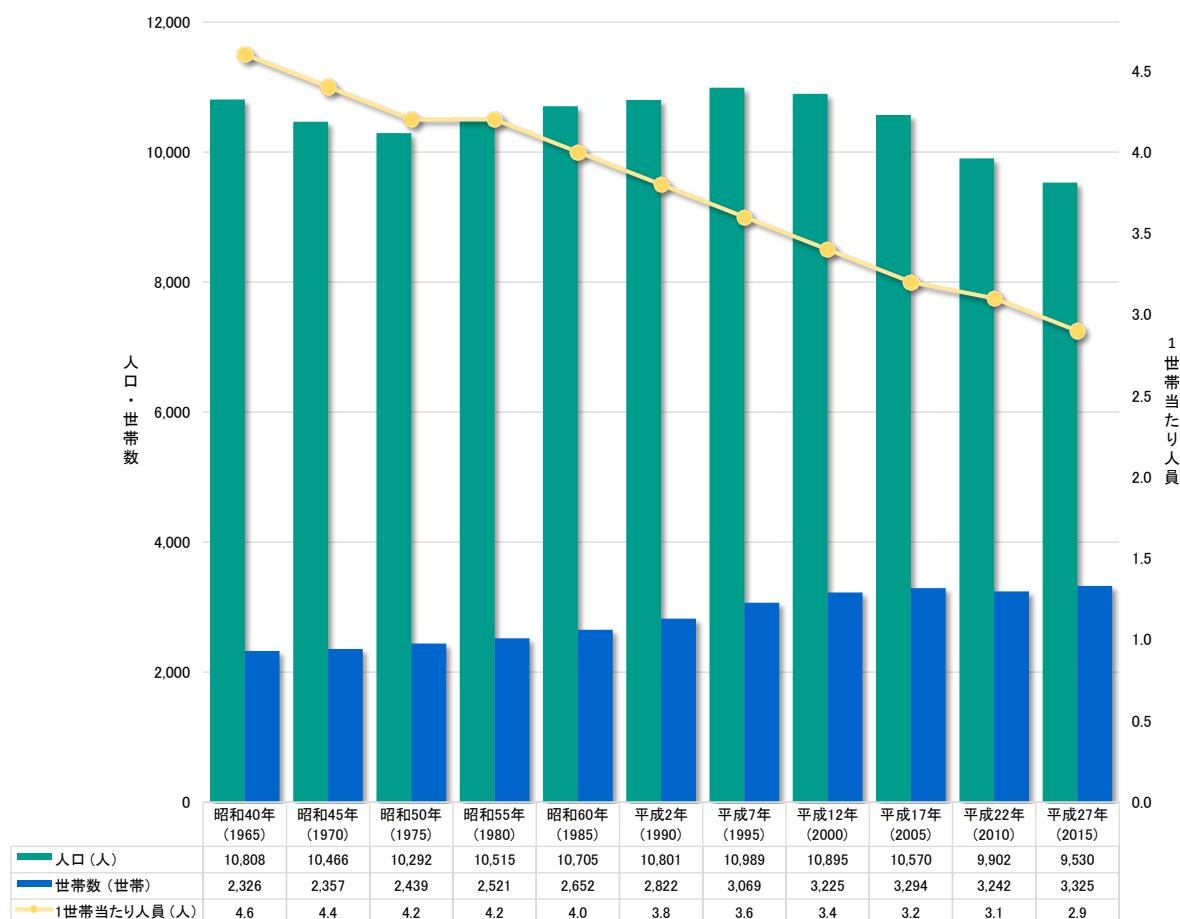
#### (1) 人口・世帯数の推移

国勢調査による本町の人口・世帯数の推移をみると、人口は、昭和40年以降下降傾向にありました。昭和50年から増加に転じたものの、平成7年をピークに減少に転じ、昭和40年の10,808人に対し、平成27年には9,530人と50年間で1,278人、率で11.8%減少しています。

世帯数は、昭和40年の2,326世帯に対し、平成27年は3,325世帯で緩やかに増加していますが、平成12年以降増加傾向が鈍化しています。

また、1世帯あたりの人員は、昭和40年の4.6人から年々減少し、平成27年には2.9人となっており、高齢者数の増加による夫婦のみ世帯や単身世帯の増加による小世帯化の進行が窺えます。

◆図表3-1 人口・世帯数の推移



（出典：国勢調査）

## (2) 将来人口

国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口（平成30年推計）」（図表3-2）によると、令和27年の人口は6,040人という推計結果が出ています。

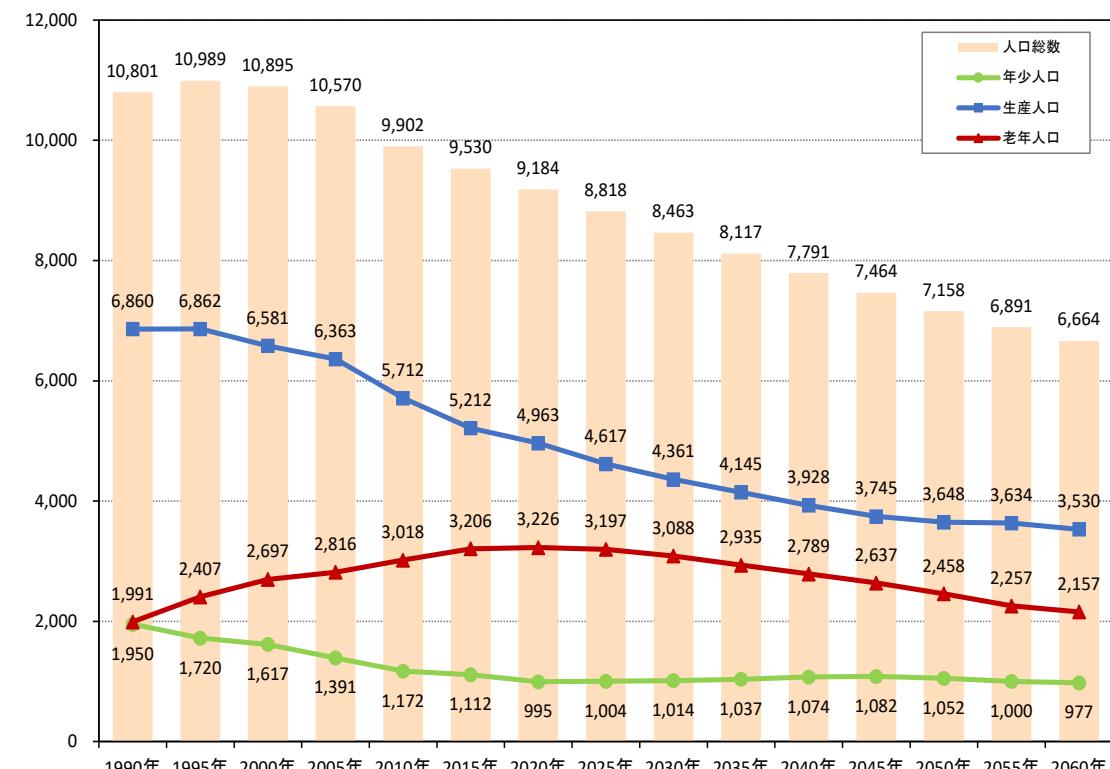
「飯島町人口ビジョン」（平成27年10月）では、令和27年の将来展望人口（図表3-3）を7,464人と試算しています。

◆図表3-2 年齢階層別人口の推計

年齢階層	平成27年 (2015)	令和2年 (2020)	令和7年 (2025)	令和12年 (2030)	令和17年 (2035)	令和22年 (2040)	令和27年 (2045)	H27～R17 年の人口 増減率	H27～R27 年の人口 増減率
総数(人)	9,530	8,971	8,405	7,833	7,249	6,643	6,040	-23.9%	-36.0%
年少人口(0～14歳)	1,112	1,024	906	799	705	630	559	-36.6%	-49.7%
生産年齢人口(15～64歳)	5,216	4,676	4,216	3,824	3,442	2,967	2,561	-34.0%	-50.9%
老人人口(65歳以上)	3,202	3,271	3,283	3,210	3,102	3,046	2,920	-3.1%	-8.8%
比率(老人人口：生産年齢人口)	1.6	1.4	1.3	1.2	1.1	1.0	0.9	-31.3%	-43.8%
年齢階層：構成比	平成27年	令和2年	令和7年	令和12年	令和17年	令和22年	令和27年	増減率	増減率
年少人口(0～14歳)	11.7%	11.4%	10.8%	10.2%	9.7%	9.5%	9.3%	-16.7%	-20.7%
生産年齢人口(15～64歳)	54.7%	52.1%	50.2%	48.8%	47.5%	44.7%	42.4%	-13.2%	-22.5%
老人人口(65歳以上)	33.6%	36.5%	39.1%	41.0%	42.8%	45.9%	48.3%	27.4%	43.9%

(出典：日本の地域別将来推計人口（平成30年推計）)

◆図表3-3 将来展望人口（飯島町人口ビジョン）



	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成27年	令和2年	令和7年	令和12年	令和17年	令和22年	令和27年	令和32年	令和37年	令和42年
年少人口割合	18.1%	15.7%	14.8%	13.2%	11.8%	11.7%	10.8%	11.4%	12.0%	12.8%	13.8%	14.5%	14.7%	14.5%	14.7%
生産人口割合	63.5%	62.4%	60.4%	60.2%	57.7%	54.7%	54.0%	52.4%	51.5%	51.1%	50.4%	50.2%	51.0%	52.7%	53.0%
老人人口割合	18.4%	21.9%	24.8%	26.6%	30.5%	33.6%	35.1%	36.3%	36.5%	36.2%	35.8%	35.3%	34.3%	32.8%	32.4%

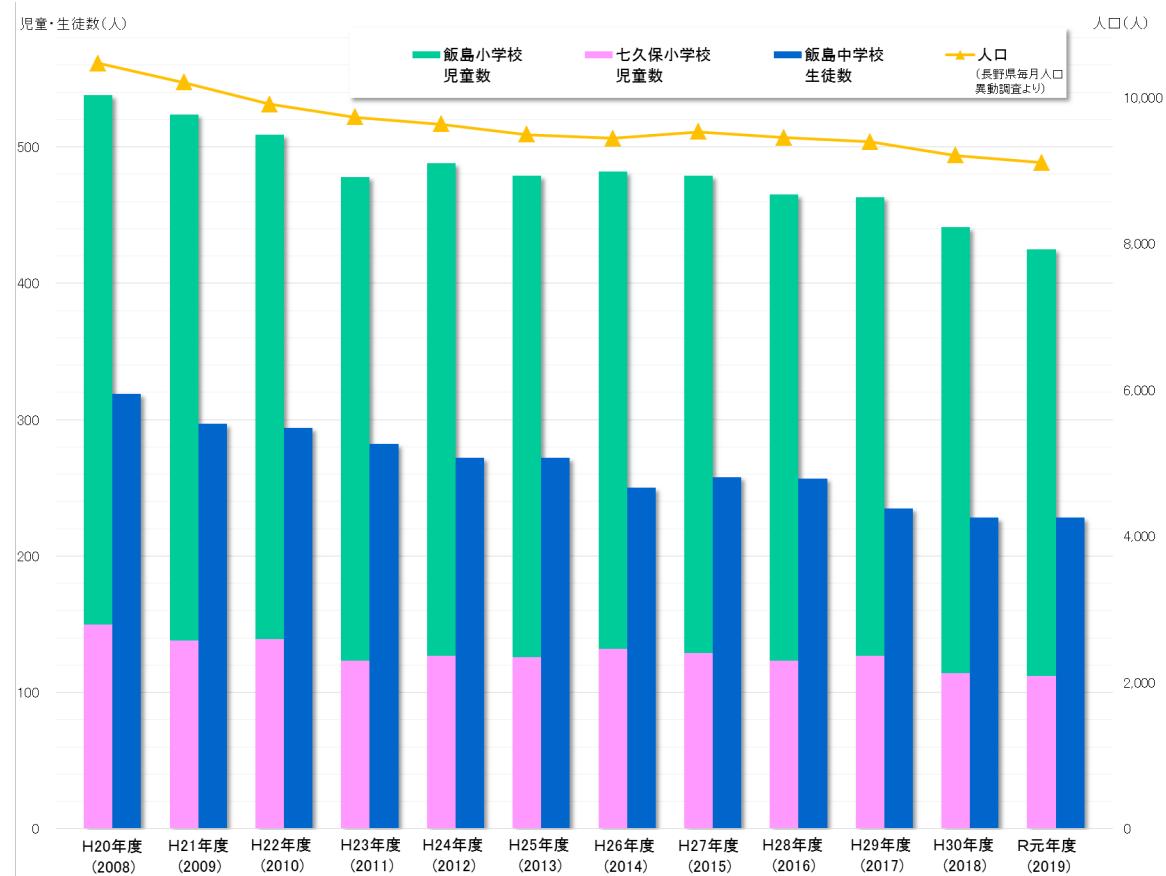
## 2 学校施設等の運営状況・活用状況等の実態

### (1) 児童生徒数及び学級数の推移

平成20年度以降の小学校及び中学校の児童、生徒数の推移をみると、児童数については、平成23年度まで減少が続き538人より478人になり、その後ほぼ横ばい状態で推移していましたが、平成27年度より再び減少し始め、令和元年度には425人となっています。生徒数については、平成20年度は319人でしたが令和元年には214人と減少しております。

今後も児童数及び生徒数は、共に減少傾向で推移すると見込まれます。

◆図表3-4 児童生徒数の推移



◆図表3-5 直近の学級数、児童生徒数の推移

		H20年度(2008)	H21年度(2009)	H22年度(2010)	H23年度(2011)	H24年度(2012)	H25年度(2013)	H26年度(2014)	H27年度(2015)	H28年度(2016)	H29年度(2017)	H30年度(2018)	R元年度(2019)
飯島小学校	学級数	15	15	15	15	15	15	15	15	15	14	14	14
	児童数	388人	386人	370人	355人	361人	353人	350人	350人	342人	336人	327人	313人
七久保小学校	学級数	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8
	児童数	150人	138人	139人	123人	127人	126人	132人	129人	123人	127人	114人	112人
小学校学級数総計		23	23	23	23	23	23	23	23	22	22	22	22
小学校児童数総計		538人	524人	509人	478人	488人	479人	482人	479人	465人	463人	441人	425人
飯島中学校	学級数	11	12	12	12	11	11	11	11	10	10	10	10
	生徒数	319人	297人	294人	282人	272人	272人	250人	258人	257人	235人	228人	214人

(出典：長野県教育委員会 教育要覧)

## (2) 入園児童数の推移

平成 20 年度から平成 30 年度の入園児童数（図表 3-6）の推移をみると、平成 21 年度から平成 24 年度にかけて増加し 273 人になり、その後平成 26 年度にかけて減少し 238 人になりましたが、以降増加に転じ令和元年度には 260 人となっています。また、未満児数は平成 25 年度までは年度により増減はありましたが、平成 26 年度以降は増加傾向にあり、幼児数は平成 24 年度以降ほぼ横這いで推移しています。

保育園別入園児数（図表 3-7）をみると、飯島保育園、飯島東部保育園の定員は 120 人であり、平成 20 年度から平成 30 年度の平均入園児童数は、飯島保育園 87 人、飯島東部保育園 90 人、入園率は飯島保育園 65～87%、飯島東部保育園 67～88% の間で推移しています。七久保保育園の定員は 110 人であり、同期間の平均入園児童数は 71 人、入園率は 57～73% の間で推移しています。

◆図表 3-6 年齢別入園児童数の推移

年度	乳児	1歳児	2歳児	未満児 小計	年少	年中	年長	幼児 小計	合計
H20年度 (2008)	0人	7人	25人	32人	49人	85人	84人	218人	250人
H21年度 (2009)	1人	8人	18人	27人	70人	57人	84人	211人	238人
H22年度 (2010)	0人	14人	19人	33人	74人	73人	59人	206人	239人
H23年度 (2011)	1人	12人	27人	40人	67人	78人	73人	218人	258人
H24年度 (2012)	1人	10人	26人	37人	80人	74人	82人	236人	273人
H25年度 (2013)	0人	15人	21人	36人	59人	82人	74人	215人	251人
H26年度 (2014)	0人	18人	24人	42人	53人	63人	80人	196人	238人
H27年度 (2015)	1人	17人	27人	45人	68人	59人	66人	193人	238人
H28年度 (2016)	0人	21人	24人	45人	64人	72人	60人	196人	241人
H29年度 (2017)	0人	24人	32人	56人	60人	65人	70人	195人	251人
H30年度 (2018)	0人	21人	38人	59人	72人	62人	67人	201人	260人

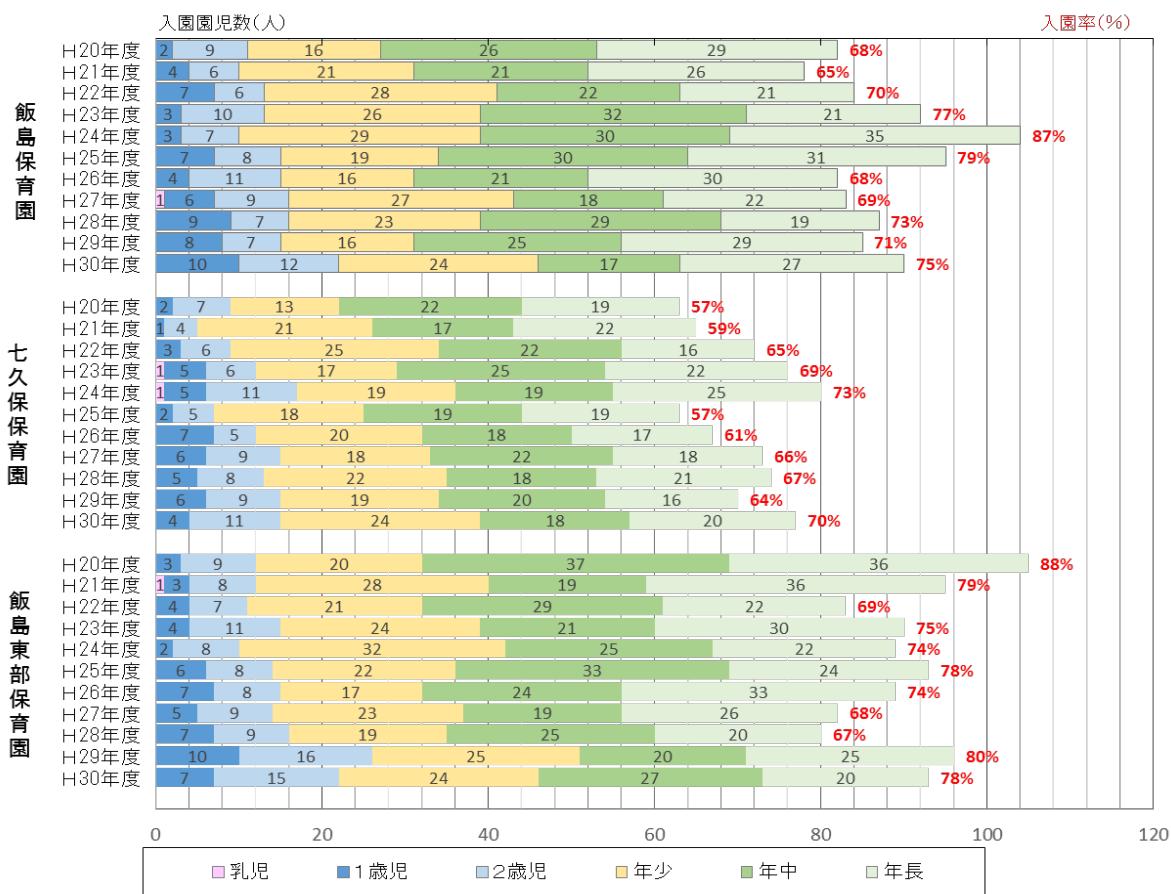
（出典：飯島町教育委員会資料 各年 5 月 1 日現在）

◆図表3-7-1 保育園別入園児童数の状況

保育園	区分	平成20年度 (2008)	平成21年度 (2009)	平成22年度 (2010)	平成23年度 (2011)	平成24年度 (2012)	平成25年度 (2013)	平成26年度 (2014)	平成27年度 (2015)	平成28年度 (2016)	平成29年度 (2017)	平成30年度 (2018)
飯島保育園	乳児	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
	1歳児	2	4	7	3	3	7	4	6	9	8	10
	2歳児	9	6	6	10	7	8	11	9	7	7	12
	年少	16	21	28	26	29	19	16	27	23	16	24
	年中	26	21	22	32	30	30	21	18	29	25	17
	年長	29	26	21	21	35	31	30	22	19	29	27
	定員(120)	82	78	84	92	104	95	82	83	87	85	90
七久保保育園	乳児	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
	1歳児	2	1	3	5	5	2	7	6	5	6	4
	2歳児	7	4	6	6	11	5	5	9	8	9	11
	年少	13	21	25	17	19	18	20	18	22	19	24
	年中	22	17	22	25	19	19	18	22	18	20	18
	年長	19	22	16	22	25	19	17	18	21	16	20
	定員(110)	63	65	72	76	80	63	67	73	74	70	77
飯島東部保育園	乳児	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	1歳児	3	3	4	4	2	6	7	5	7	10	7
	2歳児	9	8	7	11	8	8	8	9	9	16	15
	年少	20	28	21	24	32	22	17	23	19	25	24
	年中	37	19	29	21	25	33	24	19	25	20	27
	年長	36	36	22	30	22	24	33	26	20	25	20
	定員(120)	105	95	83	90	89	93	89	82	80	96	93

(出典：飯島町教育委員会資料 各年5月1日現在)

◆図表3-7-2 保育園別入園児童数の状況



(出典：飯島町教育委員会資料 各年5月1日現在)

### (3) 建物基本情報

飯島小学校、七久保小学校、飯島中学校、学校給食センターは、七久保小学校体育館、パソコン教室棟及び一部付属建物を除き、築後30年以上経過しています。飯島保育園、飯島東部保育園、七久保保育園及び教職員住宅の一部を除き平成元（1989）年以降に建築されました。飯島町キッズ防災拠点施設については平成28（2016）年に建築されています。

◆図表3-8-1 建物一覧表

 : 築50年以上

 : 築30年以上

建物基本情報												
通し番号	学校調査番号	施設名	建物名	棟番号	用途区分		構造	階数	延床面積(m <sup>2</sup> )	建築年度		築年数
					学校種別	建物用途				西暦	和暦	
1	0931	飯島小学校（普通教室棟）	校舎・園舎	001.002	小学校	校舎	RC	3	3,284	1984	S59	35
2	0931	飯島小学校（特別教室棟）	校舎・園舎	003.004.005	小学校	校舎	RC	3	2,890	1986	S61	33
3	0931	飯島小学校（体育館）	体育館	006-1.006-2	小学校	体育館	RC	地上2地下1	1,534	1987	S62	32
4	0931	飯島小学校（粘土小屋）	作業所・工作室	007	小学校	その他	S	1	19	1989	H元	30
5	0931	飯島小学校（機械室）	技術室・機械室	008	小学校	その他	S	1	33	1984	S59	35
6	0931	飯島小学校（便所・用具庫）	倉庫・物置	009	小学校	その他	S	1	43	1989	H元	30
7	0931	飯島小学校（物置）	倉庫・物置	010	小学校	その他	S	1	16	1989	H元	30
8	0931	飯島小学校（プール管理棟）	事務所	011-1	小学校	その他	W	2	128	1996	H8	23
9	0931	飯島小学校（プール機械室）	技術室・機械室	011-2	小学校	その他	S	1	24	1996	H8	23
10	0932	七久保小学校（特別教室棟）	校舎・園舎	006-1.006-2	小学校	校舎	RC	2	961	1963	S38	56
11	0932	七久保小学校（管理・教室棟）	校舎・園舎	009-1.009-2	小学校	校舎	RC	2	1,636	1972	S47	47
12	0932	七久保小学校（普通教室棟）	校舎・園舎	011	小学校	校舎	RC	2	258	1980	S55	39
13	0932	七久保小学校（倉庫）	倉庫・物置	012	小学校	その他	S	1	83	1986	S61	33
14	0932	七久保小学校（プール付属室）	脱衣室・更衣室	013	小学校	その他	S	1	107	1992	H4	27
15	0932	七久保小学校（便所）	便所	014	小学校	その他	S	1	22	1988	S63	31
16	0932	七久保小学校（体育館）	体育館	015	小学校	体育館	S	1	1,122	1998	H10	21
17	0932	七久保小学校（給食室）	給食室	016	小学校	校舎	S	1	44	1999	H11	20
18	0932	七久保小学校（パソコン教室棟）	校舎・園舎	017	小学校	校舎	S	2	246	2006	H18	13

◆図表 3-8-2 建物一覧表

■ : 築50年以上

■ : 築30年以上

建物基本情報												
通し番号	学校調査番号	施設名	建物名	棟番号	用途区分		構造	階数	延床面積(m <sup>2</sup> )	建築年度		築年数
					学校種別	建物用途				西暦	和暦	
19	4216	飯島中学校(体育館)	体育館	001	中学校	体育館	S	2	1,570	1978	S53	41
20	4216	飯島中学校(管理棟・普通教室棟)	普通教室棟	002-1,002-2	中学校	校舎	RC	3	2,120	1979	S54	40
21	4216	飯島中学校(管理棟・普通教室棟)	管理棟	003	中学校	校舎	RC	2	1,495	1979	S54	40
22	4216	飯島中学校(管理棟・普通教室棟)	技術室・機械室	004	中学校	その他	S	1	21	1979	S54	40
23	4216	飯島中学校(特別教室棟)	校舎・園舎	005,005-2	中学校	校舎	RC	2	2,064	1980	S55	39
24	4216	飯島中学校(運動部部室)	脱衣室・更衣室	006	中学校	その他	W	1	131	1987	S62	32
25	4216	飯島中学校(プール付附属室)	脱衣室・更衣室	010	中学校	その他	LGS	1	114	1975	S50	44
26	4216	飯島中学校(物置)	倉庫・物置	011	中学校	その他	RC	1	45	1982	S57	37
27	4216	飯島中学校(トイレ)	便所	012	中学校	その他	RC	1	23	1982	S57	37
28	K028	学校給食センター	給食室	001	給食センター	給食センター	RC	1	435	1983	S58	36
29		飯島保育園	保育室・育児室		幼稚園	園舎	RC	1	1,430	1994	H6	25
30		飯島保育園	便所		幼稚園	その他	S	1	16	1994	H6	25
31		飯島保育園	車庫		幼稚園	その他	LGS	1	34	1994	H6	25
32		飯島東部保育園	保育室・育児室		幼稚園	園舎	S	1	1,398	2006	H18	13
33		飯島東部保育園	便所・物置		幼稚園	その他	S	1	21	2006	H18	13
34		飯島東部保育園	車庫・機械室		幼稚園	その他	S	1	46	2006	H18	13
35		七久保保育園	保育室・育児室		幼稚園	園舎	RC	1	1,302	1996	H8	23
36		七久保保育園	便所		幼稚園	その他	S	1	14	1996	H8	23
37		七久保保育園	車庫		幼稚園	その他	LGS	1	31	1996	H8	23

◆図表 3-8-3 建物一覧表

■ : 築50年以上

■ : 築30年以上

建物基本情報												
通し番号	学校調査番号	施設名	建物名	棟番号	用途区分		構造	階数	延床面積(m <sup>2</sup> )	建築年度		築年数
					学校種別	建物用途				西暦	和暦	
38		飯島町キッズ防災拠点施設(飯島町子育て支援センター)	保育室・育児室		その他	その他	RC	1	484	2016	H28	3
39		教職員住宅(荒田)	住宅		その他	その他	W	1	67	1993	H5	26
40		教職員住宅(荒田)	住宅		その他	その他	W	1	40	1993	H5	26
41		教職員住宅(山久)	住宅		その他	その他	W	1	89	2001	H13	18
42		教職員住宅(舟久保)	住宅		その他	その他	W	1	78	2002	H14	17
43		教職員住宅(新屋敷)	住宅		その他	その他	W	1	61	1967	S42	52
44		教職員住宅(中町)	住宅		その他	その他	W	1	80	1989	H元	30
45		教職員住宅(田切)	住宅		その他	その他	W	1	67	1991	H3	28
46		教職員住宅(南町)	住宅		その他	その他	W	1	81	1981	S56	38
47		教職員住宅(北町)	住宅		その他	その他	W	1	80	1990	H2	29
48		教職員住宅(本郷)	住宅		その他	その他	W	1	68	1992	H4	27

#### (4) 築年別整備状況

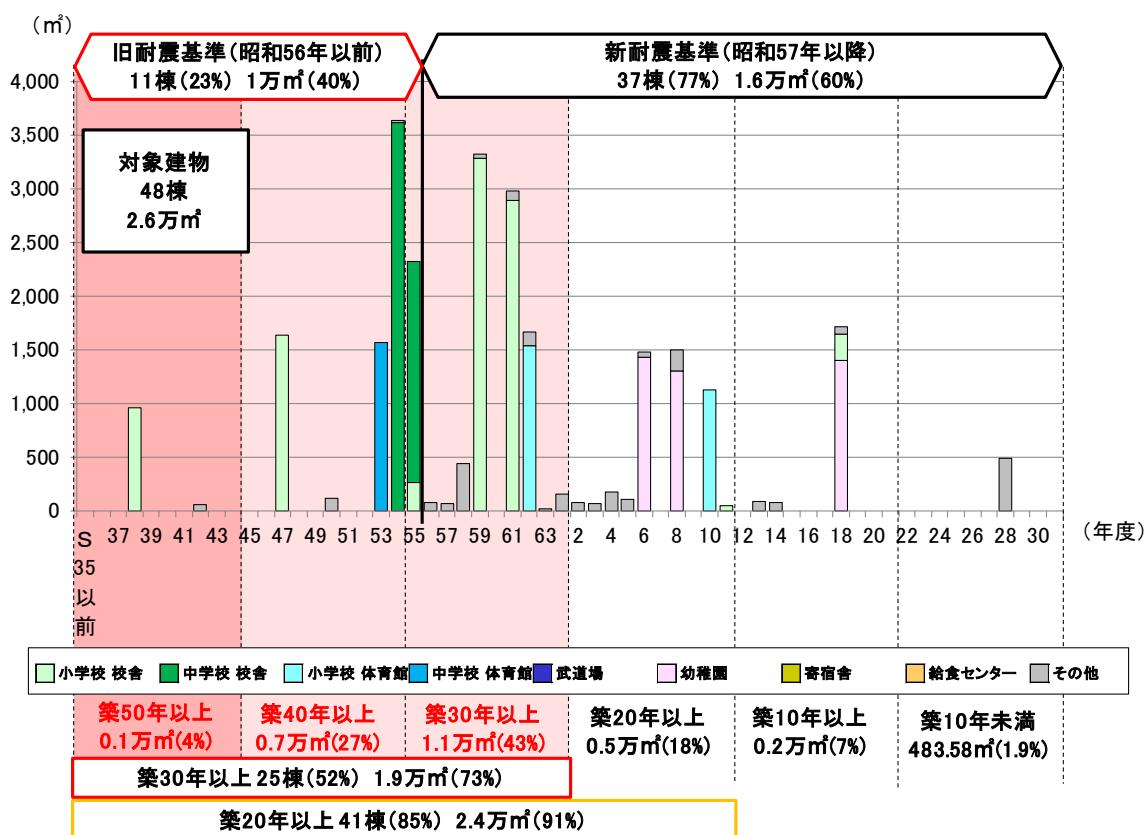
本町が設置する学校施設等は、飯島小学校（9棟）、七久保小学校（9棟）、飯島中学校（9棟）学校給食センター（1棟）、飯島保育園（3棟）、飯島東部保育園（3棟）、七久保保育園（3棟）キッズ防災拠点施設（1棟）、教職員住宅（10棟）で、計48棟、総延床面積は、25,956.48m<sup>2</sup>（プール水槽6施設は、別途取り扱い）です。

建築年度の整備状況は下図（図表3-9）に示すとおりで、昭和56（1981）年以前の旧耐震基準により建築された建物は、延床面積で全体の40%（棟数では全体の23%）あります。

飯島小学校、七久保小学校、飯島中学校の各体育館は、平成29（2017）年に天井等耐震補強工事を実施しました。

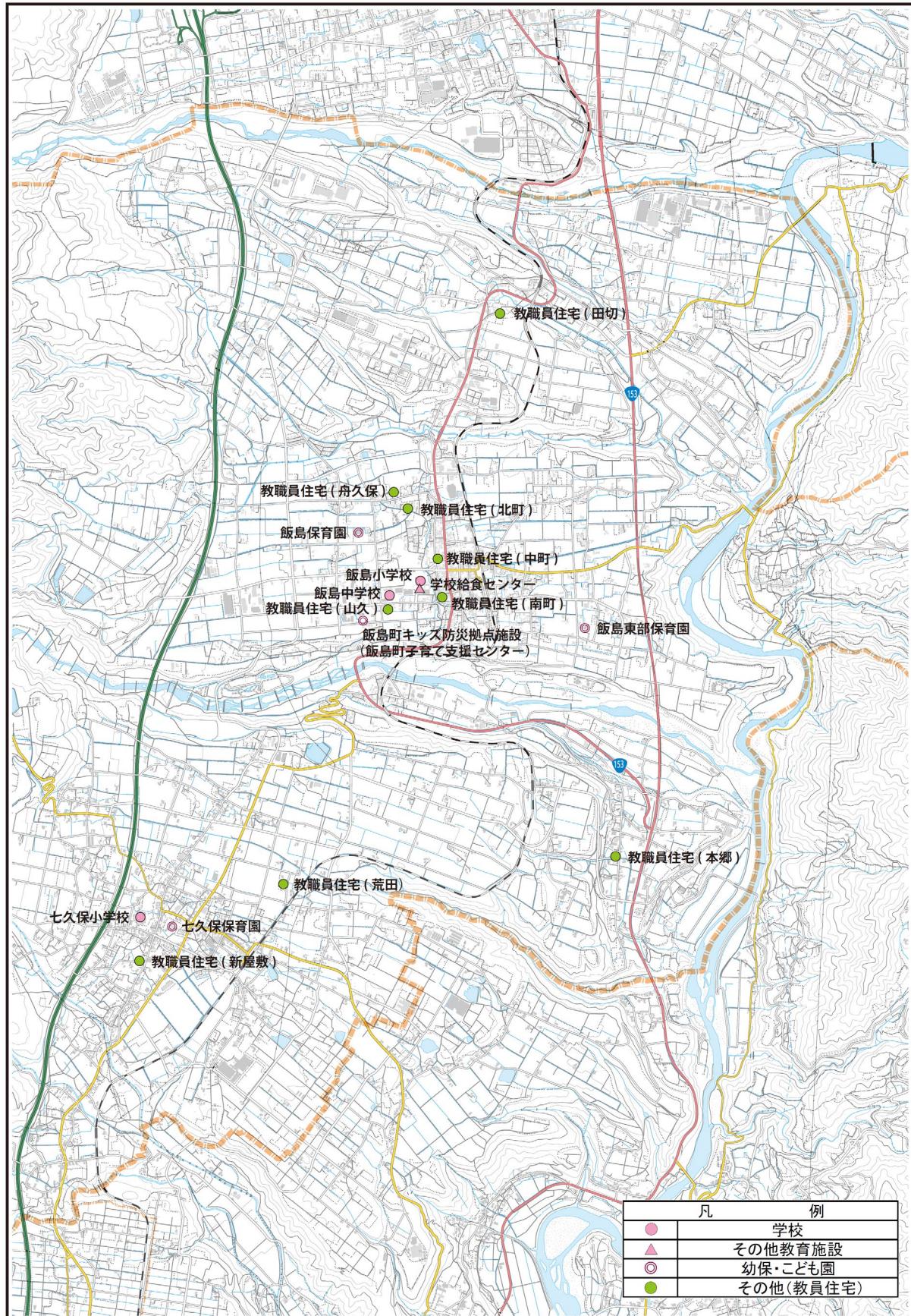
建築後30年以上の建物は、棟数で全体の52%あり、老朽化への対応や耐震性など安全性を高める改修工事など、建物の適切な修繕や改修が必要になってきます。

◆図表3-9 築年別整備状況



## (5) 学校施設等配置図

◆図表 3-10 学校施設配置図



### 3 施設関連経費の推移と修繕履歴

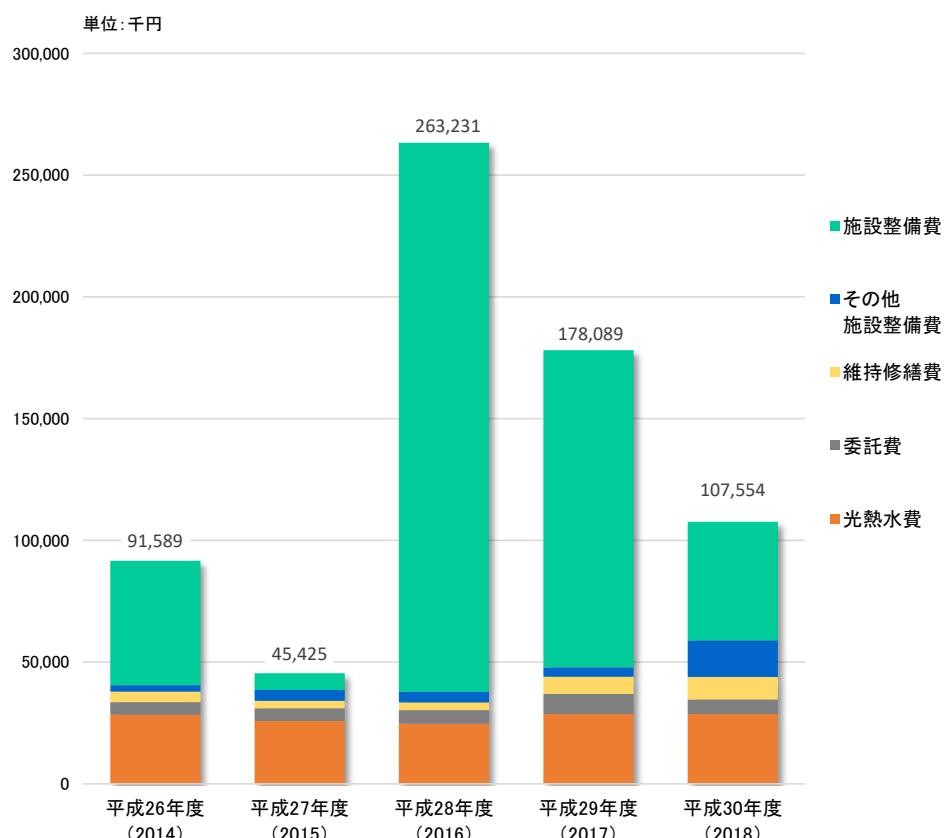
平成26年から平成30年度の学校施設等関連経費合計額の年平均は、137,177千円になります。平成28年度に飯島町キッズ防災拠点施設の建築、平成29年度に飯島小学校、七久保小学校、飯島中学校の体育館天井等耐震補強工事を行ったため、他の年度に比べ施設整備費が多くなり、5年間の平均金額を押し上げる結果となっています。また、その他施設整備費では、平成30年飯島中学校プール塗装工事等の工事により他の年に比べ金額が多くなっています。

◆図表3-11 学校施設等関連経費の推移

単位：千円

	平成26年度 (2014)	平成27年度 (2015)	平成28年度 (2016)	平成29年度 (2017)	平成30年度 (2018)	5年平均
施設整備費	51,029	6,917	225,448	130,307	48,599	92,460
その他の施設整備費	2,677	4,429	4,333	3,770	15,058	6,053
維持修繕費	4,393	3,072	3,142	7,059	9,252	5,384
委託費	5,124	5,241	5,597	8,266	6,047	6,055
光熱水費	28,365	25,765	24,711	28,686	28,599	27,225
施設関連経費合計	91,589	45,425	263,231	178,089	107,554	137,177

◆図表3-12 学校施設等関連経費の推移



◆図表 3-13-1 学校施設等修繕等履歴調査表

No.	施設名	建物名	修繕履歴		直近5年間の実績									
			建設時～平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度			
			工事内容	金額	工事内容	金額	工事内容	金額	工事内容	金額	工事内容	金額		
1	飯島小学校(普通教室棟)	校舎・園舎	H21外壁改修工事	12,996	トイレ改修工事設計監督業務	2,376	教室黒板塗り替え(すぎの子1・2)	63	教室網戸取付(1年・2～2・1年廊下)	271	教室網戸取付(2～1・3年・すぎの子)	97	冷房設備設置工事 実施設計業務	2,700
			H21太陽光発電導入工事	143,987	トイレ改修工事	42,984	教室出入り口引き戸修理(ゴム交換)	164	理科室 黒板修理	95	コンクリート基礎ひび割れ修繕	98	普通教室棟ペランダ防水改修工事設計監理業務	179
			H23防災対策事業がラス飛散防止フィルム貼付工事	17,430	暗幕取替え(3の2.4の1.4の2)	53			教室カーテン取替え修理(1年1組、1年2組、2年1組)	54	外装タイル浮き修繕	73	普通教室棟ペランダ防水改修工事	3,294
					教室黒板塗り替え(4の2.5の1.少人数)	86				黒板修理 普通教室アルミ枠設置(10教室)	62	消火栓ホース17本×2	470	
					管理棟(北校舎)漏水修理費	305				教室カーテン取替え修理(2年1組、3年2組、放送室、マルチ)	70	網戸取付(もみの木・どんぐり・調理室)	123	
					教室棟3階 教室入口引戸修理(6の2)	80					教室棟2階西防火扉修繕	95		
											黒板修理(各教室)	147		
2	飯島小学校(特別教室棟)	校舎・園舎	H25保健室エアコン設置工事	1,365	非常放送設備改修工事	994	放送設備改修工事(放送室調整卓ほか)	4,860	昇降口屋根防水補修工事	1,469	2階多目的ルーム(マルチ2)転落防止柵工事	248	防犯カメラ更新工事	456
					教室棟(南校舎)漏水修理費	342	保健室横 浴室シャワーカーテン修繕	69	昇降口屋根防水補修工事設計監理業務	108				
					南校舎温水機取替修理費	238								
					給湯器配管修理	99								
3	飯島小学校(体育館)	体育館	H23体育館屋根改修工事	11,550	体育館排煙窓修理	53			体育館誘導灯修理	70	体育館天井等耐震補強工事設計監理業務	1,696		
									体育館玄関非常用照明取替工事	52	体育館天井等耐震補強工事	34,560		
										体育館階段非常照明取替工事	73			
4	飯島小学校(粘土小屋)	作業所・工作室												
5	飯島小学校(機械室)	技術室・機械室												
6	飯島小学校(便所・用具庫)	倉庫・物置												
7	飯島小学校(物置)	倉庫・物置												
8	飯島小学校(プール管理棟)	事務所												

◆図表 3-13-2 学校施設等修繕等履歴調査表

千円単位(税込)

No.	施設名	建物名	修繕履歴		直近5年間の実績									
			建設時～平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度	
			工事内容	金額	工事内容	金額	工事内容	金額	工事内容	金額	工事内容	金額	工事内容	金額
9	飯島小学校 (プール機械室)	技術室・機械室												
A	飯島小学校 (プール)	プール			プール消毒薬剤自動投入機取付	173			プールろ過機ヘアキヤツチャ修繕	508			プール床面修繕	400
					プール水槽修理	130							プールろ過機逆洗弁修繕	140
					プール用汚物放流ポンプ取替	289							プール循環ポンプ取換工事	799
10	七久保小学校 (特別教室棟)	校舎・園舎	H2大規模改 造	69,859					南校舎屋根防水補修工事	4,514				
			H17耐震診断	6,521					南校舎屋根防水補修	86				
			H17耐震補 強・大規模改 造実施設計	2,930					校舎防水補修工事設計監理業務	270				
			H18耐震補 強・大規模改 造工事	111,090										
			H18耐震補強・ 大規模改造工事 監理業務	1,260										
11	七久保小学校 (管理・教室棟)	校舎・園舎	H5大規模改 造	187,059	防火扉修繕	108	3年教室黒板修理	135	指定避難所トイレ整備事業	19,969	放送設備改修工事	2,549	黒板塗り替え修繕	83
			H17耐震診断	No.63 に含む	教室蛍光灯器具取替工事	379	教室照明器具取替15台	197	職員室LAN修繕	313	放送設備修理	60	校舎水漏れ修繕	64
			H17耐震補 強・大規模改 造実施設計	No.63 に含む					漏水修理(西側渡り廊下付近)	72	黒板塗り替え修繕(4学年教室)	75	2階教室雨漏り修繕	218
			H18耐震補 強・大規模改 造工事	No.63 に含む					教室用照明器具取替15台、階段踊場LED照明取替4台	301	教室照明器具改修	261	校舎網戸取付工事 1階教室棟	284
			H18耐震補強・ 大規模改造工事 監理業務	No.63 に含む							玄関壁タイル修繕	96	校舎網戸取付工事 2階教室棟	299
			H21太陽光発 電導入工事	No.54 に含む							軒天井補修工事	518	防犯カメラ設備更新工事	421
			H23防災対策事 業かみ飛散防止 フィルム貼付工事	12,275									冷房設備設置工事 実施設計業務	1,674
			H25保健室エア コン設置工事	1,008										
12	七久保小学校 (普通教室棟)	校舎・園舎	H17耐震診断	No.63 に含む										
			H17耐震補 強・大規模改 造実施設計	No.63 に含む										
			H18耐震補 強・大規模改 造工事	No.63 に含む										
			H18耐震補強・ 大規模改造工事 監理業務	No.63 に含む										

◆図表 3-13-3 学校施設等修繕等履歴調査表

千円単位(税込)

No.	施設名	建物名	修繕履歴		直近5年間の実績									
			建設時～平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度	
			工事内容	金額	工事内容	金額	工事内容	金額	工事内容	金額	工事内容	金額	工事内容	金額
13	七久保小学校(倉庫)	倉庫・物置			校庭倉庫改修工事	594								
14	七久保小学校(プール付属室)	脱衣室・更衣室												
15	七久保小学校(便所)	便所												
16	七久保小学校(体育館)	体育館			体育館外足洗い場排水管修繕	59			体育館天井等耐震補強工事設計監理	1,550	屋内運動場(体育館)床修繕	198		
					体育館水銀灯修繕	82			体育館天井等耐震補強工事	49,248				
									体育館玄関軒天井補修	97				
									体育館床材修繕	194				
17	七久保小学校(給食室)	給食室												
18	七久保小学校(パソコン教室棟)	校舎・園舎							パソコン教室棟シーリング等修繕	169				
B	七久保小学校(プール)	プール	H22プール底板塗装工事	2,730										
19	飯島中学校(体育館)	体育館	H15耐震診断	3,780	体育館落雪防止工事	680	体育館水銀灯、体育館フレーカー修理代	64	体育館水銀灯、フレーカー修理代	224	体育館天井等耐震補強工事設計監理	1,490		
			H15耐震補強・大規模改造成実施設計	6,525							体育館天井等耐震補強工事	30,240		
			H16耐震補強・大規模改造成工事	236,250							体育館天井アスベス材撤去工事	5,465		
			H16耐震補強・大規模改造成工事監理	2,334							修理(体育館自動火災報知設備)	138		
20	飯島中学校(管理棟・普通教室棟)	普通教室棟	H13耐震診断	11,970	湯沸器取付男子トイレ詰まり修理	80	北校舎教室前廊下壁紙修理代	69	北校舎2F女子トイレ便器取替修理	172	男子トイレ修理 北校舎3F和式	99	冷房設備設置工事実施設計業務	1,620
			H14耐震補強・大規模改造成工事	235,200			北校舎2階女子トイレ漏水修繕	86	北校舎トイレ排水管不良部分修繕	125	教室テレビ転倒防止器具取付修繕 11教室	54	普通教室連絡黒板張替修理	52
			H14耐震補強・大規模改造成設計監理	8,938							校舎、体育館基礎壁補修工事	86	教室網戸取付工事	435
			H21太陽光発電導入工事	No.54(に含む)							網戸設置工事北校舎	490		
			H23防災対策事業カラス飛散防止フィルム貼付工事	17,168										

◆図表 3-13-4 学校施設等修繕等履歴調査表

千円単位(税込)

No.	施設名	建物名	修繕履歴		直近5年間の実績									
			建設時～平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度	
			工事内容	金額	工事内容	金額	工事内容	金額	工事内容	金額	工事内容	金額	工事内容	金額
21	飯島中学校(管理棟・普通教室棟)	管理棟	H7多目的便所工事 H13耐震診断 H15耐震補強・大規模改造成施設計 H16耐震補強・大規模改造成工事 H16耐震補強・大規模改造成工事監理 H25保健室エアコン設置工事	4,990 No.73 No.72 No.72 No.72 1,260	越百教室湯沸器取付 電気温水器故障修理	74 63	教職員男女トイレ排水不良修理 (汚物除去)	73	消防設備不良個所修繕 消火栓配管漏水修理	127 59	受変電室積算電力計取付板改修工事 消防設備修理 誘導灯本体及びガード取付 飯島中学校校長室・事務所・職員室の一部床修繕 1階 身障者用トイレ便器取替工事 廊下黒板3枚・生徒会黒板1枚修理 防犯カメラ更新工事	51 100 106 131 204 442		
22	飯島中学校(管理棟・普通教室棟)	技術室・機械室			受水槽外部塗装 受水槽排水バルブ取替工事	89 52								
23	飯島中学校(特別教室棟)	校舎・園舎	H13耐震診断 H15耐震補強・大規模改造成工事 H15耐震補強・大規模改造成設計監理	No.73 228,375 8,678							網戸設置工事 美術室	71		
24	飯島中学校(運動部部室)	脱衣室・更衣室												
25	飯島中学校(プール付属室)	脱衣室・更衣室	H11濾過機交換工事	7,098										
26	飯島中学校(物置)	倉庫・物置												
27	飯島中学校(トイレ)	便所												
C	飯島中学校(プール)	プール	H12プール塗装工事	1,098					プール濾過器修繕工事	2,160	プール漏水修繕 プール塗装改修工事	135 4,603		

◆図表 3-13-5 学校施設等修繕等履歴調査表

千円単位(税込)

No.	施設名	建物名	修繕履歴		直近5年間の実績									
			建設時～平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度	
			工事内容	金額	工事内容	金額	工事内容	金額	工事内容	金額	工事内容	金額	工事内容	金額
28	学校給食センター	給食室	H20エアコン設置工事	977	給食センター設備	54	回転釜、炊飯器バーナー掃除、調整	58	給湯、手洗い設備整備工事	497	調理室 照明器具取替え3基	80	ボイラーボン漏水修理	99
			H21屋根・外壁改修工事	5,828			床修繕	86	回転釜、炊飯器清掃、調整10台	58	雨漏り修理	130	回転釜／炊飯機バーナー掃除・調整	58
			H22エアコン設置工事	2,844			ボイラー修理	135	空調設備取付工事	281	ガス遮断システム取替工事	91	ガスメーター器・圧力調整器・チーン取り付け工事	153
											ガス漏れ警報器取替工事	52		
29	飯島保育園	保育室・育児室	H11増築	18,473	保育園ガラス飛散防止工事	1,211	保育室照明器具取替工事	1,339	保育室エアコン設置工事	977	調理室手洗い器取替	105	未満児室ひさし新設工事	877
			H24非常用電源設備設置工事	9,135	テラス庇明り採り穴塞ぎ修繕工事 給食室網戸・交流保育室等改修工事	309	給食室換気扇取替	79	妻壁飾り窓フィルム貼り替え工事	158	非常灯バッテリー取替工事	200	年少保育室エアコン設置工事	1,604
						361			床洗浄・ワックス塗布業務	96	ボイラー経年劣化による部品取替工事	59	給食室設備改修工事	907
										トイレフラッシュバルブ取替工事	55	高圧機器改修工事	635	
										保育室照明器具取替工事	111	遠隔操作不能修理	123	
30	飯島保育園	便所												
31	飯島保育園	車庫												
D	飯島保育園(プール)	プール					プールろ過機修繕	356	プール修繕工事	2,508				
32	飯島東部保育園	保育室・育児室	H24非常用電源設備設置工事	9,030	保育園ガラス飛散防止工事 給食室食器洗浄機用給湯器ヒートポンプユニット	921	厨房洗浄室冷房設置工事	718	床洗浄・ワックス塗布業務	97	消毒保管機ファンモーター修繕	82	年少保育室エアコン設置工事	1,447
						109				調理室開口部修繕	92	網戸設置工事	178	
										未満児室改良工事	497	未満児室テラス屋根設置工事	626	
										食器消毒保管庫用修理	76	窓用襦設置	151	
33	飯島東部保育園	便所・物置												
34	飯島東部保育園	車庫・機械室												
E	飯島東部保育園(プール)	プール												

◆図表 3-13-6 学校施設等修繕等履歴調査表

千円単位(税込)

No.	施設名	建物名	修繕履歴		直近5年間の実績									
			建設時～平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度	
			工事内容	金額	工事内容	金額	工事内容	金額	工事内容	金額	工事内容	金額	工事内容	金額
35	七久保保育園	保育室・育児室	H24非常用電源設備設置工事	8,820	保育園ガラス飛散防止工事	1,269	ボイラー修繕	231	床洗浄・ワックス塗布業務	97	トップライト防水改修工事設計管理業務	346	年少保育室工アコン設置工事	1,382
					保育室流し台横修繕	64	浄化槽プロワー修繕	164			トップライト防水改修工事	3,164	保育室他LED化工事	1,814
					トイレ壁タイル張替え修繕費	64					非常灯バッテリー取替工事	69	ボイラー故障修理工事	134
					厨房手洗器取替え工事	172					ブラインド補修	165	保育園電気設備改修	76
											七久保 木製建具取り外し・再取り付け等	54	長時間保育室電灯修繕	224
											七久保保育園給食室床修繕工事	799	給食室手洗器取替	113
											七久保保育園雨漏り修繕工事	97	遊戯室他カーテンUVカット対応化工事	390
													給食室設備改修工事	594
36	七久保保育園	便所												
37	七久保保育園	車庫												
F	七久保保育園(プール)	プール					プールろ過機修繕	356	プールろ過機	378				
38	飯島町キッズ防災拠点施設(飯島町子育て支援センター)	保育室・育児室							設計監理業務	10,260				
									建設事業工事請負費	187,880				
39	教職員住宅(荒田)	住宅	H11水洗化工事 第1号	996							荒田教員住宅1号 給湯器修繕	52		
40	教職員住宅(荒田)	住宅	H11水洗化工事	No.19(6に含む)										
41	教職員住宅(山久)	住宅												
42	教職員住宅(舟久保)	住宅									舟久保教員住宅1号水回り(凍結・老朽)修繕	99	給湯器老朽化修繕(舟久保1号2号)	238
43	教職員住宅(新屋敷)	住宅												
44	教職員住宅(中町)	住宅	H12水洗化工事 第2号	2,100										
45	教職員住宅(田切)	住宅	H13水洗化工事 第3号	1,575			田切 キッチン換気扇	91						
46	教職員住宅(南町)	住宅												
47	教職員住宅(北町)	住宅	H12水洗化工事 第2号	No.20(1に含む)	北町教員住宅1号給湯器修繕	81								
48	教職員住宅(本郷)	住宅	H13水洗化工事 第3号	No.20(2に含む)										

## 4 今後の維持・更新コスト（従来型）

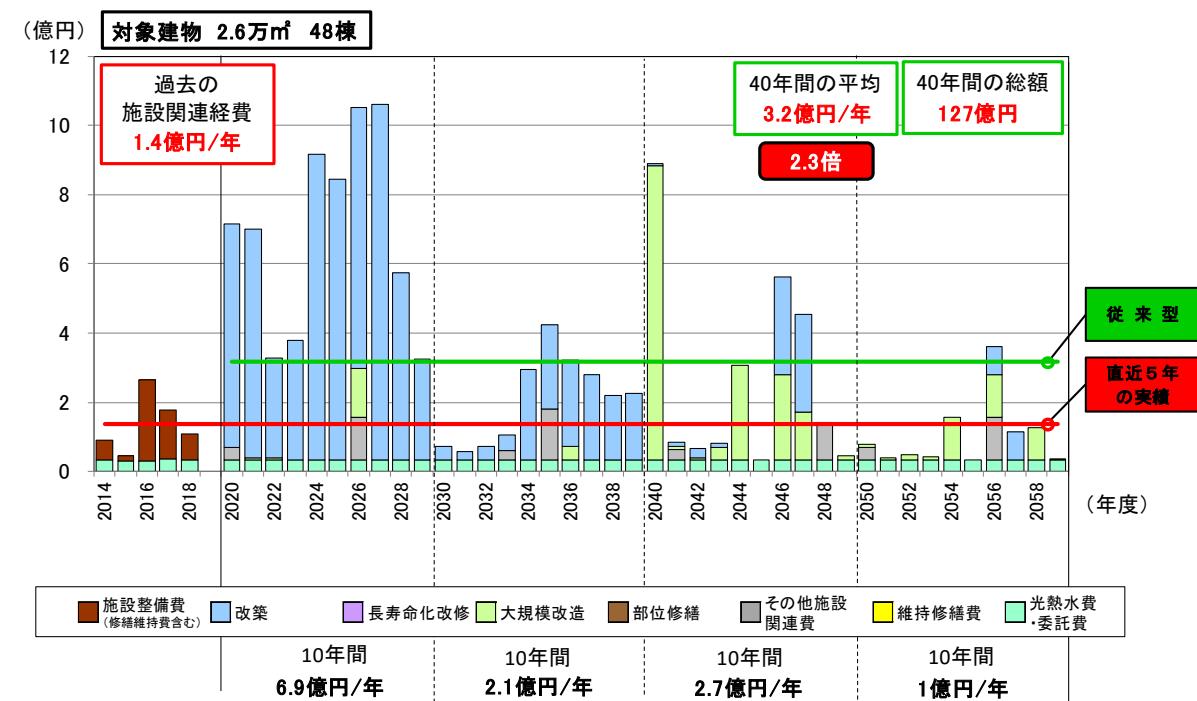
学校施設等において、建設後40年前後（従来型）で建替えを行った場合、今後40年間のコストは127億円（3.2億円/年）と試算されます。

これは、直近5年間の施設関連経費1.4億円/年の2.3倍になります。

特に令和2（2020）年～令和11（2029）年の10年間では、飯島小学校、七久保小学校、飯島中学校及び学校給食センターの改築や飯島保育園、飯島東部保育園及び七久保保育園の大規模改修の時期が集中するため、直近の施設関連経費の4.9倍のコストがかかると試算されます。従来の建替え中心の整備を継続することは困難と考えられるため、対応策を検討する必要があります。

また、飯島小学校、七久保小学校及び飯島中学校のプールは、それぞれ建設後23年、31年、44年が経過していることから、大規模改修や改築の時期及びプールの在り方も含めて検討する必要があります。

◆図表3-14 今後の維持・更新コスト（従来型）



### コスト試算条件（従来型）

- ・物価変動率、落札率等は考慮しない

基準年度：2019年（試算期間：基準年の翌年度から40年間）

改築：更新周期40年

工事期間 2年、実施年数より古い建物の改修を10年内に実施

改築単価 330,000円/m<sup>2</sup>

（総務省「公共施設等更新費用試算ソフト」における学校施設等更新単価より設定）

大規模改修：実施年数20年周期 工事期間1年

プール：更新周期30年、大規模改修15年

改築単価 各学校のプール建設費を現在価格に換算

大規模改修費用は改築の25%として「その他施設関連費」に計上

# 第4章 学校施設の老朽化状況の実態

## 1 構造躯体の健全性の把握

個別施設計画策定期においては、今後の維持・更新コストの試算における区分を「試算上の区分」として設定しています。構造や耐震基準、履歴調査、現地調査等の結果を基に、長寿命化改修に適さない可能性のある建物を簡易に選別しています。(図表4-1)

工事実施段階においては、躯体の詳細な調査結果(コンクリート圧縮強度等)、及び施設の重要性や利用状況等の観点から総合的に検討した上で「長寿命化」または「改築」を最終的に判断していくこと

になります。

◆図表4-1 試算上の区分

構造	耐震基準	耐震補強等	試算上の区分	備考
RC SRC	新	—	長寿命	
	旧	済み	長寿命	※1
		未	要調査、改築	耐震補強又は使用不可
S CB	新	—	長寿命	
	旧	済み	長寿命	※1
		未	要調査、改築	耐震補強又は使用不可
W	新	—	改築	
	旧	—		

※1 RC造の場合は、コンクリート圧縮強度  $13.5\text{N/mm}^2$  以下のもの、S造の場合は、おおむね 40 年以上で腐食や劣化の進行が著しいもの、またはこれらの状況が不明な場合は「要調査」となる。

### ■構造

RC：鉄筋コンクリート造

SRC：鉄骨鉄筋コンクリート造

S：鉄骨造

CB：コンクリートブロック造

W：木造(軽量鉄骨造、小規模建物等含む)

### ■耐震基準

新耐震基準：昭和 56(1981)年 6 月 1 日以降の建築確認において適用されている基準をいう。

旧耐震基準：その前日まで適用されていた基準をいう。

## 2 劣化状況調査と評価方法

### (1) 調査方法

劣化状況の現地調査は、まず基本情報の整理、修繕履歴調査を行ったうえで、現地において施設ごとに目視点検を行い、調査結果を現地調査記録表に記録するとともに、劣化している部位等は現況写真を撮影しました。

◆図表 4-2 現地調査記録表

通し番号	54	施設名	飯島小学校(普通教室棟)	学校番号	0931	調査日	令和元年7月31日
建物名	校舎・園舎	記入者	○○ ○○				
棟番号	001,002	建築年度	昭和59 年度( 1984 年度)				
構造種別	RC	延床面積	3,284 m <sup>2</sup>	階数	地上 3 階 地下 1 階		

部位	仕様 (該当する項目にチェック)	工事履歴(部位の更新)		劣化状況 (複数回答可)	部分的 小規模 広範囲	特記事項	評価
		年度	工事内容				
1 屋根 屋上	□ アスファルト保護防水	H30 H29 H29 H28	ペランダ防水改修工事 網戸取付(もみの木・どんぐり・調理室) 網戸取付(2-1・3年・すきの子) コンクリート基礎ひび割れ修繕 教室網戸取付(1年・2-2-1年廊下)	□ 汚れ	○ ○ ○	軒天:漏水痕、仕上材剥がれ 樋:鏽、漏水痕、鉄筋露出 ひび割れ	D
	□ アスファルト露出防水			■ 变退色	○ ○ ●		
	□ シート防水、塗膜防水			□ 仕上材剥がれ	○ ○ ○		
	■ 勾配屋根(長尺金属板、折板)			■ 錆・錆汁	○ ○ ●		
	□ 勾配屋根(スレート、瓦類)			□ 变形・損傷・破損等	○ ○ ○		
	□ その他の屋根 ( )			□ 屋内等への漏水	○ ○ ○		
	□ その他の屋根 ( )			□ その他 ( )	○ ○ ○		
2 外壁	□ モルタル等の塗仕上げ	H30 H29 H29 H28	網戸取付(もみの木・どんぐり・調理室) 網戸取付(2-1・3年・すきの子) コンクリート基礎ひび割れ修繕 外装タイル浮き修繕 教室網戸取付(1年・2-2-1年廊下)	■ 汚れ	○ ● ○	手摺支柱:損傷 ペランダ床:防水シート損傷 基礎:ひび割れ 外床:ひび割れ 外壁:漏水痕、鉄筋露出	C
	□ タイル張り、石張り			□ 变退色	○ ○ ○		
	□ 金属系パネル			■ 仕上材剥がれ	○ ● ○		
	□ コンクリート系パネル(ALC等)			■ ひび割れ	○ ● ○		
	■ その他の外壁 ( コンクリート )			□ モルタル・タイル等の浮き	○ ○ ○		
	■ アルミ製サッシ			□ 錆・錆汁	○ ○ ○		
	□ 鋼製サッシ			■ 变形・損傷・破損等	● ○ ○		
	□ 断熱サッシ・省エネガラス			□ 屋内等への漏水	○ ○ ○		
	□ その他 ( )			□ その他 ( )	○ ○ ○		

部位	修繕・点検項目	改修・点検年度	特記事項(改修内容及び点検等による指摘事項)	評価
3 内部仕上 (床・壁・天井) (内部建具) (間仕切等) (照明器具) (エアコン) 等	□ 老朽改修		指摘事項:床 ひび割れ、耗耗	B
	□ エコ改修		指摘事項:壁 汚れ、損傷、破損、ひび割れ、仕上材剥がれ	
	□ トイレ改修		指摘事項:天井 漏水痕、不陸	
	□ 法令適合		指摘事項:感知器破損、換気扇破損、建具破損、ガラス破損	
	□ 校内LAN	H30	教室棟2階西防火扉修繕／黒板修理(各教室)	
	□ 空調設置	H29	黒板修理 普通教室アルミ枠設置(10教室)	
	□ 障害児等対策	H29	教室カーテン取替え修理(2年1組、3年2組、放送室、マルチ)	
	□ 防犯対策	H28	理科室 黒板修理／教室カーテン取替え修理(1年1組、1年2組、2年1組)	
	□ 構造体の耐震対策	H27	教室黒板塗り替え(すきの子1・2)／教室出入り口引き戸修理(ゴム交換)	
	□ 非構造部材の耐震対策	H26	トイレ改修工事／暗幕取替え(3の2.4の1.4の2)	
	□ その他、内部改修工事	H26	教室黒板塗り替え(4の2.5の1少人数)	
4 電気設備	□ 分電盤改修	H26	教室棟3階 教室入口引戸修理(6の2)	B
	□ 配線等の敷設工事			
	□ 昇降設備保守点検			
	□ その他、電気設備改修工事			
5 機械設備	□ 給水配管改修	H30	消火栓ホース17本×2	B
	□ 排水配管改修			
	□ 消防設備の点検			
	□ その他、機械設備改修工事			

特記事項(改修工事内容や12条点検、消防点検など、各種点検等による指摘事項が有れば、該当部位と指摘内容を記載)  
【総合管理計画より】H27大規模改修

H30 冷房設備設置工事実施設計／普通教室棟ペランダ防水改修工事設計監理  
H26 トイレ改修工事設計監理／管理棟(北校舎)漏水修理

現況劣化度
44 / 100点

◆図表 4-3-1 現況写真（一部抜粋）

## 写 真 台 帳

1. 飯島小学校（普通教室棟）



建物名	校舎・園舎	外観：現況
写真No.	1	
部位	外観	
評価		



建物名	校舎・園舎	外観：現況
写真No.	2	
部位	外観	
評価		



建物名	校舎・園舎	外観：現況
写真No.	3	
部位	外観	
評価		



建物名	校舎・園舎	外観：現況
写真No.	4	
部位	外観	
評価		



建物名	校舎・園舎	外観：現況
写真No.	5	
部位	外観	
評価		

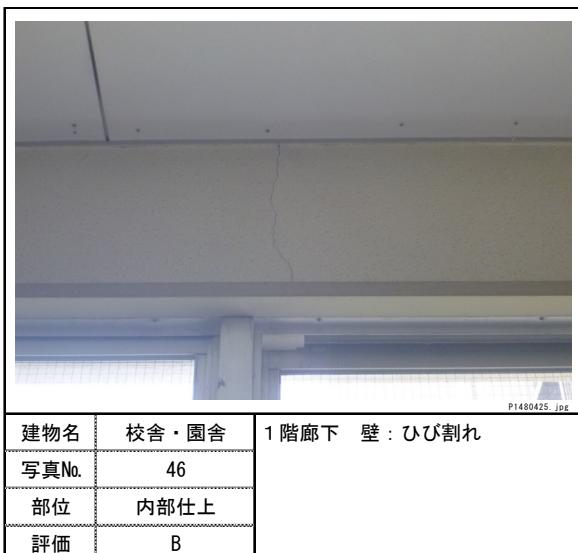


建物名	校舎・園舎	屋根：錆、変退色
写真No.	6	
部位	屋根・屋上	
評価	D	

◆図表 4-3-2 現況写真（一部抜粋）

## 写 真 台 帳

1. 飯島小学校（普通教室棟）



## (2) 劣化状況の評価方法

建物の劣化状況の調査結果を分析・評価し、長寿命化に必要なコストと保全の優先順位を設定するため、以下のように評価を行い、総合劣化度を算出しました。

### ① 評価基準

評価基準をA～Dの4段階としました。(図表4-4)

◆図表4-4 評価基準

評価	劣化状況の評価基準	評価点
A評価	概ね良好	10点
B評価	局所、部分的に劣化が見られるが、安全上、機能上、問題なし	40点
C評価	随所、広範囲に劣化が見られ、安全上、機能上、低下の兆しが見られる	70点
D評価	随所、広範囲に著しい劣化が見られ、安全上、機能上、問題があり、早急に対応する必要がある	100点

### ② 部位の重要度係数

部位により建築物の安全性もしくは機能性に及ぼす影響が異なることから、財団法人建築保全センター発行の「ライフサイクルコストデータベース(H17版)」の分類を参考とし、部位の重要度係数を以下の3段階としました。(図表4-5)

◆図表4-5 部位の重要度係数

部位の重要度の判断基準		重要度係数
大	特に安全性に関わる部位(躯体、屋上、外壁)	1.00
中	計画保全が望ましい部位(外部開口部、電気、機械)	0.50
小	事後保全で良い部位(内部、給排水、その他外部ほか)	0.25

### ③ 現況劣化度

$$\text{現況劣化度} = \frac{\text{総和} \times (\text{各部の劣化状況評価点} \times \text{部位の重要度係数})}{\text{評価の対象部位数}}$$

### ④ 総合劣化度

$$\text{総合劣化度} = \text{現況劣化度} + \text{築年数}$$

※但し、当該建物に大規模改修履歴がある場合は、15点減じています。  
点数が大きいほど、建物の劣化が進んでいることになります。

### ⑤ 総合劣化度の推測方法

劣化状況調査を実施しない建物については、構造別の耐用年数においてD評価になると仮定し、築年数により劣化度を推測して、総合劣化度を算出しました。推測した総合劣化度は、( )書きで表示しています。

### 3 劣化状況の現地調査結果

学校施設等の劣化状況を、目視による現地調査、結果の分析・評価により、劣化度を算出し、今後の長寿命化計画における優先順位付け等の基礎資料とします。

結果は、図表4-6 建物状況一覧表のとおりです。早急に対応する必要があるD評価判定のある建物は、下記、5棟となりました。

- ・飯島小学校（普通教室棟）の「屋根・屋上」
- ・飯島中学校（管理・普通教室棟）の「屋根・屋上」
- ・飯島中学校（プール付属室）の「外壁」、「内部仕上」
- ・学校給食センターの「内部仕上」、「機械設備」
- ・教員住宅（南町）の「屋根・屋上」

今後、計画的な修繕や補修が必要になってきます。

◆図表4-6-1 建物状況一覧表

通し番号	学校調査番号	施設名	建物名	棟番号	構造	階数	延床面積(m <sup>2</sup> )	建築年度	表年数	構造躯体の健全性			劣化状況評価						大規模改修年度等					
										耐震安全性			長寿命化判定											
										基準	診断	補強	調査年度	圧縮強度(N/mm <sup>2</sup> )	試算上の区分	屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	機械設備				
1	0931	飯島小学校(普通教室棟)	校舎・圖書	001.002	RC	3	3,284	1984	S59	35	新	良	良	1984	100	長寿命	D	C	B	B	B	44	79	
2	0931	飯島小学校(特別教室棟)	校舎・圖書	003.004.005	RC	3	2,890	1986	S61	33	新	良	良	1986	100	長寿命	C	C	B	B	B	38	71	
3	0931	飯島小学校(体育館)	体育館	006-1.006-2	RC	地上2地下1	1,534	1987	S62	32	新	良	良	1987	100	長寿命	B	B	B	B	B	26	58	
4	0931	飯島小学校(粘土小屋)	作業所・工作室	007	S	1	19	1989	H元	30	新	良	良	1989	100	長寿命	-	-	-	-	-	-	(76)	
5	0931	飯島小学校(機械室)	技術室・機械室	008	S	1	33	1984	S59	35	新	良	良	1984	100	長寿命	C	B	-	-	-	40	75	
6	0931	飯島小学校(便所・用具庫)	倉庫・物置	009	S	1	43	1989	H元	30	新	良	良	1989	100	長寿命	C	B	-	-	-	40	70	
7	0931	飯島小学校(物置)	倉庫・物置	010	S	1	16	1989	H元	30	新	良	良	1989	100	長寿命	-	-	-	-	-	-	(76)	
8	0931	飯島小学校(プール管理棟)	事務所	011-1	W	2	128	1996	H8	23	新	良	良	1996	100	改善	B	B	B	B	B	26	49	
9	0931	飯島小学校(プール機械室)	技術室・機械室	011-2	S	1	24	1996	H8	23	新	良	良	1996	100	長寿命	B	B	-	-	-	26	49	
10	0932	七久保小学校(特別教室棟)	校舎・圖書	006-1.006-2	RC	2	961	1963	S38	56	旧	済	済	1963	100	長寿命	C	B	C	C	C	40	81	H18
11	0932	七久保小学校(管理・教室棟)	校舎・圖書	009-1.009-2	RC	2	1,636	1972	S47	47	旧	済	済	1972	100	長寿命	B	C	C	B	B	34	66	H18
12	0932	七久保小学校(普通教室棟)	校舎・圖書	011	RC	2	258	1980	S55	39	旧	済	済	1980	100	長寿命	C	C	B	B	B	38	62	H18
13	0932	七久保小学校(倉庫)	倉庫・物置	012	S	1	83	1986	S61	33	新	良	良	1986	100	長寿命	B	C	-	-	-	40	73	
14	0932	七久保小学校(プール付属室)	脱衣室・更衣室	013	S	1	107	1992	H4	27	新	良	良	1992	100	長寿命	C	C	-	-	-	38	65	
15	0932	七久保小学校(便所)	便所	014	S	1	22	1988	S63	31	新	良	良	1988	100	長寿命	C	C	-	-	-	46	77	
16	0932	七久保小学校(体育館)	体育館	015	S	1	1,122	1998	H10	21	新	良	良	1998	100	長寿命	B	B	B	B	B	26	47	
17	0932	七久保小学校(給食室)	給食室	016	S	1	44	1999	H11	20	新	良	良	1999	100	長寿命	B	B	B	B	B	26	46	
18	0932	七久保小学校(パソコン教室棟)	校舎・圖書	017	S	2	246	2006	H18	13	新	良	良	2006	100	長寿命	A	A	A	A	A	7	20	

表中の「-」は、調査に該当しない項目及び目視だけで現地調査が実施できなかった箇所を示す。

◆図表 4-6-2 建物状況一覧表

通 し 番 号	学校調査 番号	施設名	建物名	棟番号	構造	階数	延床 面積 (m <sup>2</sup> )	建築年度 西暦	建築 年数 和暦	2019			構造躯体の健全性			劣化状況評価					総 合 劣 化 度	大 規 模 改 修 年 度 等		
										耐震安全性			長寿命化判定					屋根 ・屋上	外 壁	内部 仕上	電 気 設 備	機 械 設 備		
										基準	診断	補強	調査 年度	圧縮強 度(N/ m <sup>2</sup> )	試算上 の区分									
19	4216	飯島中学校(体育馆)	体育馆	001	S	2	1,570	1978	S53	41	旧	済	済			長寿命	B	B	B	B	B	26	52	H16
20	4216	飯島中学校(管理棟・普通教室棟)	普通教室棟	002-1.002-2	RC	3	2,120	1979	S54	40	旧	済	済			長寿命	B	B	B	B	B	26	51	H14
21	4216	飯島中学校(管理棟・普通教室棟)	管理棟	003	RC	2	1,495	1979	S54	40	旧	済	済			長寿命	B	B	B	B	B	26	51	H16
22	4216	飯島中学校(管理棟・普通教室棟)	技術室・機械室	004	S	1	21	1979	S54	40	旧					要調査	D	B	-	-	-	46	86	
23	4216	飯島中学校(特別教室棟)	校舎・園舎	005.005-2	RC	2	2,064	1980	S55	39	旧	済	済			長寿命	B	B	B	B	B	26	50	H15
24	4216	飯島中学校(運動部室)	脱衣室・更衣室	006	W	1	131	1987	S62	32	新					改築	C	B	-	-	-	40	72	
25	4216	飯島中学校(ブール付図室)	脱衣室・更衣室	010	LGS	1	114	1975	S50	44	旧					改築	C	D	D	C	C	53	97	
26	4216	飯島中学校(物置)	倉庫・物置	011	RC	1	45	1982	S57	37	新					長寿命	C	C	-	-	-	46	83	
27	4216	飯島中学校(トイレ)	便所	012	RC	1	23	1982	S57	37	新					長寿命	C	C	-	-	-	46	83	
28	K028	学校給食センター	給食室	001	RC	1	435	1983	S58	36	新					長寿命	B	B	D	C	D	38	74	
29		飯島保育園	保育室・育児室		RC	1	1,430	1994	H6	25	新					長寿命	B	B	B	B	B	26	51	
30		飯島保育園	便所		S	1	16	1994	H6	25	新					長寿命	B	B	B	B	B	26	51	
31		飯島保育園	車庫		LGS	1	34	1994	H6	25	新					改築	B	B	-	-	-	26	51	
32		飯島東部保育園	保育室・育児室		S	1	1,398	2006	H18	13	新					長寿命	B	A	A	A	A	13	26	
33		飯島東部保育園	便所・物置		S	1	21	2006	H18	13	新					長寿命	B	B	-	-	-	26	39	
34		飯島東部保育園	車庫・機械室		S	1	46	2006	H18	13	新					長寿命	A	A	-	-	-	14	27	
35		七久保保育園	保育室・育児室		RC	1	1,302	1996	H8	23	新					長寿命	B	B	A	A	A	19	42	
36		七久保保育園	便所		S	1	14	1996	H8	23	新					長寿命	B	B	-	-	-	26	49	
37		七久保保育園	車庫		LGS	1	31	1996	H8	23	新					改築	B	B	-	-	-	26	49	
38		飯島町キッズ防災拠点施設(飯島町子育て支援センター)	保育室・育児室		RC	1	484	2016	H28	3	新					長寿命	A	A	A	A	A	7	10	
39		教職員住宅(荒田)	住宅		W	1	67	1993	H5	26	新					改築	B	B	-	-	-	26	52	
40		教職員住宅(荒田)	住宅		W	1	40	1993	H5	26	新					改築	B	B	-	-	-	26	52	
41		教職員住宅(山久)	住宅		W	1	89	2001	H13	18	新					改築	B	B	-	-	-	26	44	
42		教職員住宅(舟久)	住宅		W	1	78	2002	H14	17	新					改築	B	A	-	-	-	20	37	
43		教職員住宅(新屋敷)	住宅		W	1	61	1967	S42	52	旧					改築	C	C	-	-	-	53	105	
44		教職員住宅(中町)	住宅		W	1	80	1989	H元	30	新					改築	B	B	-	-	-	34	64	
45		教職員住宅(田切)	住宅		W	1	67	1991	H3	28	新					改築	B	B	-	-	-	26	54	
46		教職員住宅(南町)	住宅		W	1	81	1981	S56	38	旧					改築	D	B	-	-	-	46	84	
47		教職員住宅(北町)	住宅		W	1	80	1990	H2	29	新					改築	B	B	-	-	-	26	55	
48		教職員住宅(本郷)	住宅		W	1	68	1992	H4	27	新					改築	B	B	-	-	-	26	53	

表中の「-」は、調査に該当しない項目及び目視だけで現地調査が実施できなかった箇所を示す。

# 第5章 学校施設等長寿命化計画の基本的な方針

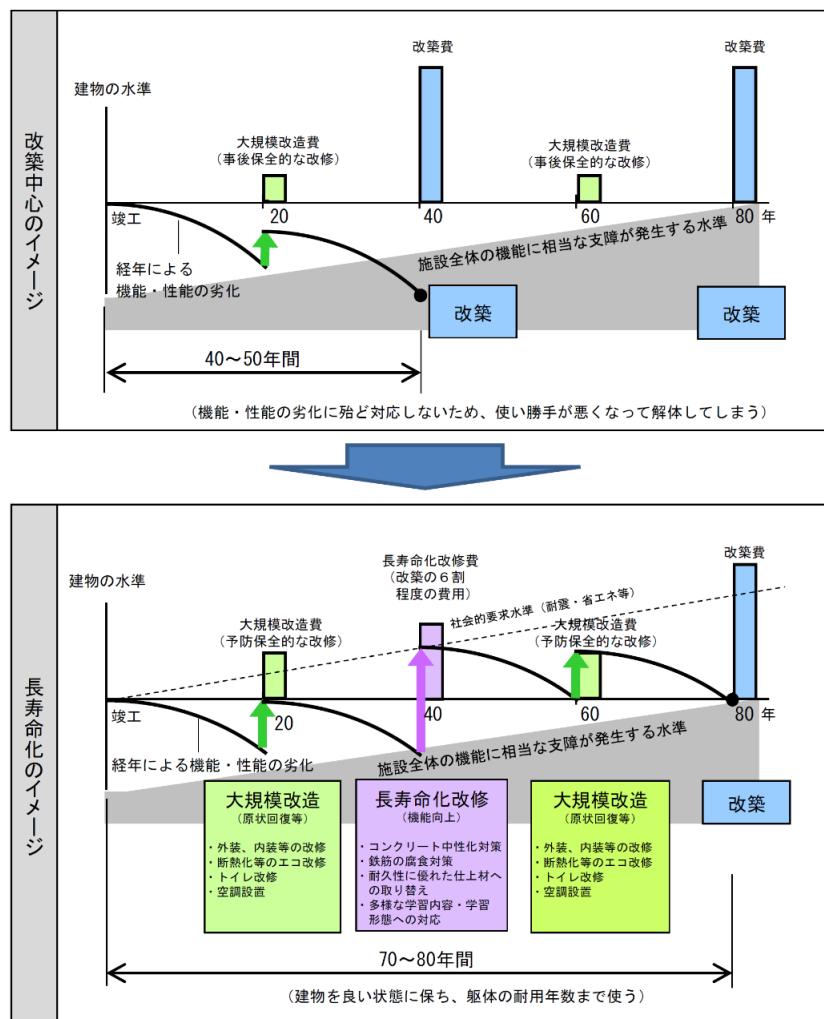
## 1 学校施設等長寿命化計画の基本的な方針

学校施設等を常に健全な状態に保ち、安全・安心で快適な教育環境を維持するためには、施設の定期的な点検の実施や老朽化や機能の低下が生じる前に予防的な修繕を行うことで、従来の事後保全での整備と比較して施設を長く使用することができるため、「学校施設等の長寿命化」を図る上で「計画保全」の考え方方が重要になります。

学校施設等整備について、改築を中心もしくは事後保全の維持管理（建替え年数40年）から、築20年程度経過後に機能回復のための予防保全的な改修等、中間期（40年など）に長寿命化改修、その後も建物の部位ごとの更新周期を勘案し、約20年スパンで予防保全的な改修を計画的に行うなど、計画保全による建物の長寿命化（建替え年数80年）に切り替え、部位改修を併用した整備を行います。

なお、長寿命化または建替え工事は、文部科学省の各種補助制度を可能な限り活用して、町の財政負担の軽減を図るとともに、現在から将来の学校の使われ方、公共施設等総合管理計画の考え方を考慮して効率的・効果的な工事を行います。

◆図表5-1 改築中心から長寿命化への転換のイメージ



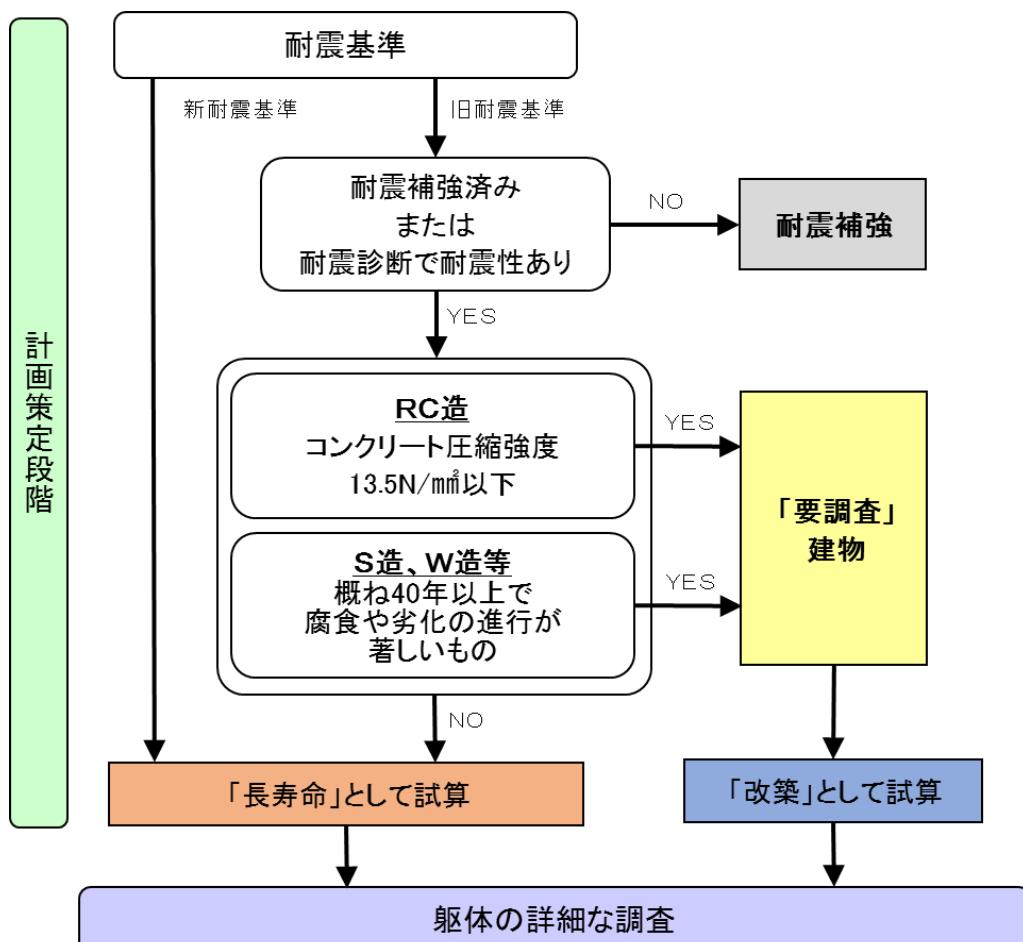
## 2 改修等の基本的な方針

文部科学省では、学校施設等の長寿命化のメリットとして、次の3つを掲げています。

- ① 建替えと比較して構造体（柱や梁）の工事が大幅に減少するため、工事費用の縮減や工期の短縮を行うことができる。
- ② 長寿命化改修への転換により、限られた予算でより多くの施設の安全性を確保しつつ、機能の向上を図ることができ、子どもたちにとって快適で居心地の良い学習・生活の場を確保することができる。
- ③ 建替えと比べて廃棄物排出量や二酸化炭素発生量が減少し、大幅に環境負荷が低減する。

本町においても詳細診断の結果、長寿命化改修が可能な学校施設等は長寿命化することとしますが、実際の長寿命化・建替え等の判断は、児童・生徒数の将来見通し、詳細診断の結果、財政状況や各種補助制度を総合的に勘案して決定するものとします。

◆図表 5-2 長寿命化判定フロー



### 3 目標耐用年数の設定

目標耐用年数は、日本建築学会「建築物の耐久計画に関する考え方」が提案する算定式や施設使用の限界年数の考え方を参考に、図表5-3のとおり設定します。

なお、学校施設等の長寿命化計画策定に係る手引（平成27年4月文部科学省）では、「適正な維持管理がなされ、コンクリート及び鉄筋の強度が確保される場合には70～80年程度、さらに、技術的には100年以上持たせるような長寿命化も可能である。」とされています。

◆図表5-3 構造に応じた目標耐用年数

目標耐用年数		
鉄筋コンクリート造 鉄骨・鉄筋コンクリート造	鉄骨・ブロック造	木造(小規模建物)
80年	60年	40年

◆図表5-4 建築全体の望ましい目標耐用年数の級

構造 用途	鉄筋コンクリート造 鉄骨 鉄筋コンクリート造		鉄骨造		ブロック造 れんが造	木造
			重量鉄骨	軽量鉄骨		
	高品質の場合	普通品質の場合	高品質の場合	普通品質の場合		
学校・庁舎	Y. 100以上	Y. 60以上	Y. 100以上	Y. 60以上	Y. 40以上	Y. 60以上
住宅・事務所 ・病院	Y. 100以上	Y. 60以上	Y. 100以上	Y. 60以上	Y. 40以上	Y. 60以上
店舗・旅館 ・ホテル	Y. 100以上	Y. 60以上	Y. 100以上	Y. 60以上	Y. 40以上	Y. 60以上
工 場	Y. 40以上	Y. 25以上	Y. 40以上	Y. 25以上	Y. 25以上	Y. 25以上

建築物の耐久計画に関する考え方((社)日本建築学会)より

◆図表5-5 目標耐用年数の級の区分の例

級 (Y. )	目標耐用年数		
	代表値	範囲	下限値
Y. 150	150年	120～200年	120年
Y. 100	100年	80～120年	80年
Y. 60	60年	50～80年	50年
Y. 40	40年	30～50年	30年
Y. 25	25年	20～30年	20年
Y. 15	15年	12～20年	12年
Y. 10	10年	8～12年	8年
Y. 6	6年	5～8年	5年
Y. 3	3年	2～5年	2年

建築物の耐久計画に関する考え方((社)日本建築学会)より

## 4 更新周期

建物を構成する主要な部位や材質に応じた耐用年数の目安があります。建築物の長寿命化を図るため、更新周期（年数）は、個別の仕様や材料により異なるため、下表に示すとおり部位に応じて一定の幅を持たせる方針とします。

緊急性や重要性等を考慮し、施設本体の長寿命化修繕改修を優先的に実施します。

また、比較的大規模な修繕工事においては、その工事と関連した部位を同時に措置することが合理的となり、修繕費用の低減を図ることが可能となります。

なお、概ね 200 m<sup>2</sup>以下の建物は、原則として耐用年数で、プール更衣室等は、プール改修時と同時に改築し、渡り廊下等は、主たる建物と同時に改修を行います。

◆図表 5-6 改修周期と改修内容（例）

築年数	事業区分	工事内容
0 年	新築(改築)	建物の新設
20 年	大規模改修(原状回復等)	内外装・設備の更新
40～45 年	長寿命化改修(機能向上)	内外装・設備の更新 必要に応じて、躯体の改質工事
60～65 年	大規模改修(原状回復等)	内外装・設備の更新

◆図表 5-7 主な改修工事と関連部位・機器等の例

部位・設備等	主な改修工事	同時に措置した方が良い部位・設備等の例	更新・改修周期の目安
外 壁	仕上げ改修(塗装、吹付、タイル補修等)	シーリング、外部建具、笠木、樋、断熱材	15～30 年 仕上げ材による
	クラック補修、浮き補修	シーリング、外部建具、笠木	10～15 年
	建具改修(サッシ、カーテンウォール等)	シーリング	約 40 年
屋 根	防水改修	排水溝(ルーフドレン)、笠木、屋上手すり、設備架台、断熱材	20～30 年
電 気 設 備	受変電設備改修	分電盤、変圧機、コンデンサ、幹線	25～30 年
空 調 設 備	冷暖房設備(ファンコイル、空調機)改修	ポンプ、冷却塔、配管等、屋上防水	15～20 年
	熱源改修	配管等	15～20 年
給 排 水 衛 生 設 備	給排水設備改修	ポンプ、受水槽配管、(冷温水管)等	15～30 年

(公共建築の部位・設備の特性等を踏まえた中長期修繕計画策定及び運用のためのマニュアル(平成 17 年 6 月)より抜粋)

※その他、ストックに対する主な工事として、耐震性能向上、環境性能向上、バリアフリー化等を目的とした改修を行う場合も想定されますが、劣化や機能停止への対処として行われる性質のものではないため、本整理の対象外としました。ただし、施設の実情等に応じて、これらの改修工事と修繕を同時に行うことも検討する必要があります。

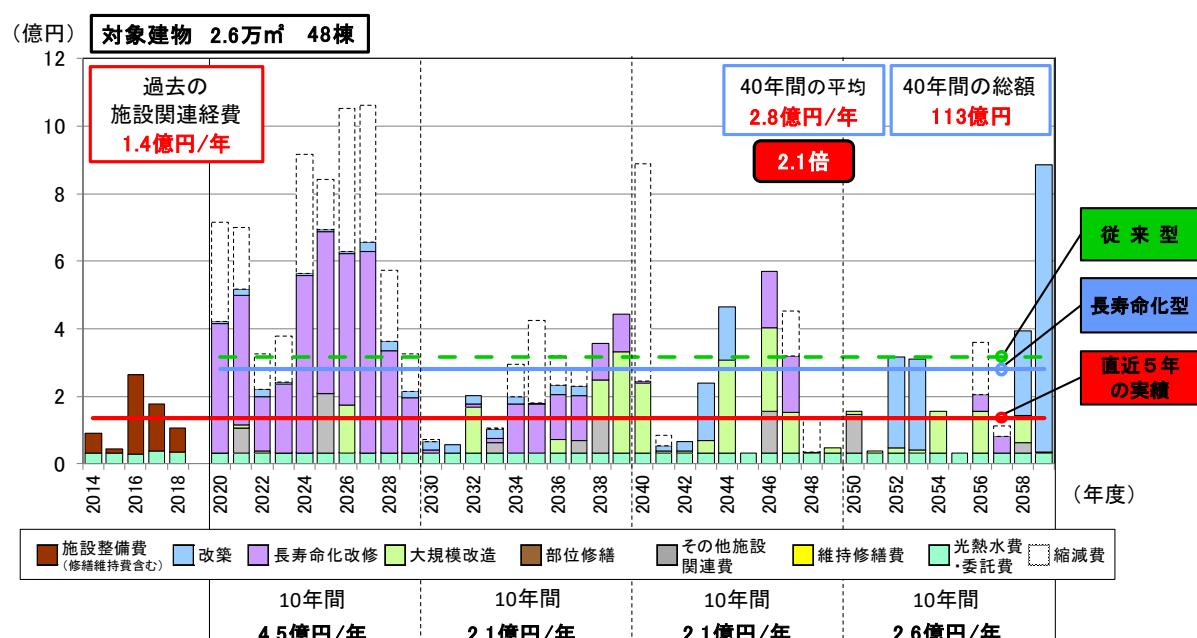
## 5 今後の維持・更新コスト（長寿命化型）

今後学校施設等の建替えによる費用集中を避け、将来の費用を縮減していくため、建替えを築後80年の長寿命化型にした場合、今後40年間の維持・更新コストは総額約113億円（2.8億円/年）となり、従来の建替え中心の場合（図表3-14）の127億円（3.2億円/年）より総額14億円（0.4億円/年）、約11%の縮減となります。

しかし、直近5年間の施設関連経費1.4億円/年の2.1倍となるため、厳しい財政状況が予想される中で、さらに事業費を抑制する必要があります。

今後、最適な手法で実行可能な計画となるよう検討を行います。

◆図表5-8 今後の維持・更新コスト（長寿命化型）



### コスト試算条件（長寿命型）

基準年度：2019年（試算期間：基準年の翌年度から40年間）

改築：更新周期<改築、要調査40年> <長寿命80年>  
工事期間2年実施年数より古い建物の改修を10年内に実施

大規模改修：実施年数20年周期

（ただし、改築、長寿命化改修の前後10年間に重なる場合は実施しない）

部位修繕：D評価 今後5年内に部位修繕を実施

C評価 今後10年内に部位修繕を実施

（ただし、改築・長寿命化改修・大規模改修を今後10年内に実施する場合を除く）

A評価 今後10年内の長寿命化改修から部位修繕相当額を差し引く

単価設定：改築単価 校舎等:330,000円/m<sup>2</sup> 体育館・武道場:320,000円/m<sup>2</sup>

（公共施設等更新費用試算ソフトの学校施設等更新単価）

長寿命化改修 校舎等:198,000円/m<sup>2</sup> 体育館:192,000円/m<sup>2</sup>

大規模改修 校舎等:82,500円/m<sup>2</sup> 体育館:70,400円/m<sup>2</sup>

プール：更新周期50年、長寿命化改修25年、大規模改修12年周期

改築単価 各学校のプール建設費を現在価格に換算

長寿命化改修費用は改築の60%、大規模改修費用は改築の25%

「その他施設関連費」に費用として計上

# 第6章 学校施設整備の基本的な方針等

## 1 学校施設の適正規模に関する基本的な考え方

公立小・中学校の1クラスの児童・生徒数の基準は、「公立義務教育諸学校の学級編制及び教職員定数の標準に関する法律」（以下「義務標準法」という。）で、国が定めた標準に基づいて都道府県教育委員会が定めることとされています。

「義務標準法」では、1クラスの児童・生徒数の標準は40人（ただし、小学校1学年は35人）とされていますが、都道府県教育委員会が特に必要があると認める場合は、40人を下回る数を1クラスの児童・生徒数として定めることができます。

長野県教育委員会では、「信州少人数教育推進事業」の実施により、小学校2学年～6学年の1クラスの児童数の基準については35人、また、中学校全学年については、少人数学習集団編成との選択制で35人基準の学級編制も可能としています。

学級数は、「学校教育法施行規則第41条、第79条」及び「義務教育諸学校の施設費の国庫負担金等に関する法律施行令第4条」に適正な学級数を規定しています。

本町においては、原則的にこれに準ずる規模を確保してまいりましたが、今後、児童生徒数は減少傾向で推移すると見込まれますので、地域の実態等を勘案しながら柔軟に対応することとします。

◆図表 6-1 学級編制の区分及び一学級の児童・生徒数

学校の種類	学級編制の区分	一学級の児童又は生徒の数
小学校	同学年の児童で編制する学級	40人 (第一学年の児童で編制する学級にあっては、35人)
	二の学年の児童で編制する学級 (複式学級)	16人 (第1学年の児童を含む学級にあっては、8人)
	特別支援学級	8人
中学校	同学年の生徒で編制する学級	40人
	二の学年の生徒で編制する学級 (複式学級)	8人
	特別支援学級	8人

※公立義務教育諸学校の学級編成及び教職員定数の標準に関する法律第3条第2項表中から引用

## 2 適正配置及び通学区域に関する基本的な考え方

義務教育諸学校の施設費の国庫負担金等に関する法律施行令第4条に適正な通学距離（小学校で4km以内、中学校で6km以内）が規定されています。七久保小学校は、学校区のほぼ中央部に、飯島小学校と飯島中学校は、本町の中心部ほぼ中央に位置しており、適正な通学距離の範囲内にバランス良く配置されております。原則として現在の配置を維持していきます。

将来児童生徒数が減少した場合は、児童生徒等の安全や教育環境への十分な配慮が必要となることを視野に入れ、教育方法・内容等の変化に適応させることに留意しつつ、余裕教室などの空きスペースの有効活用を進めることとします。

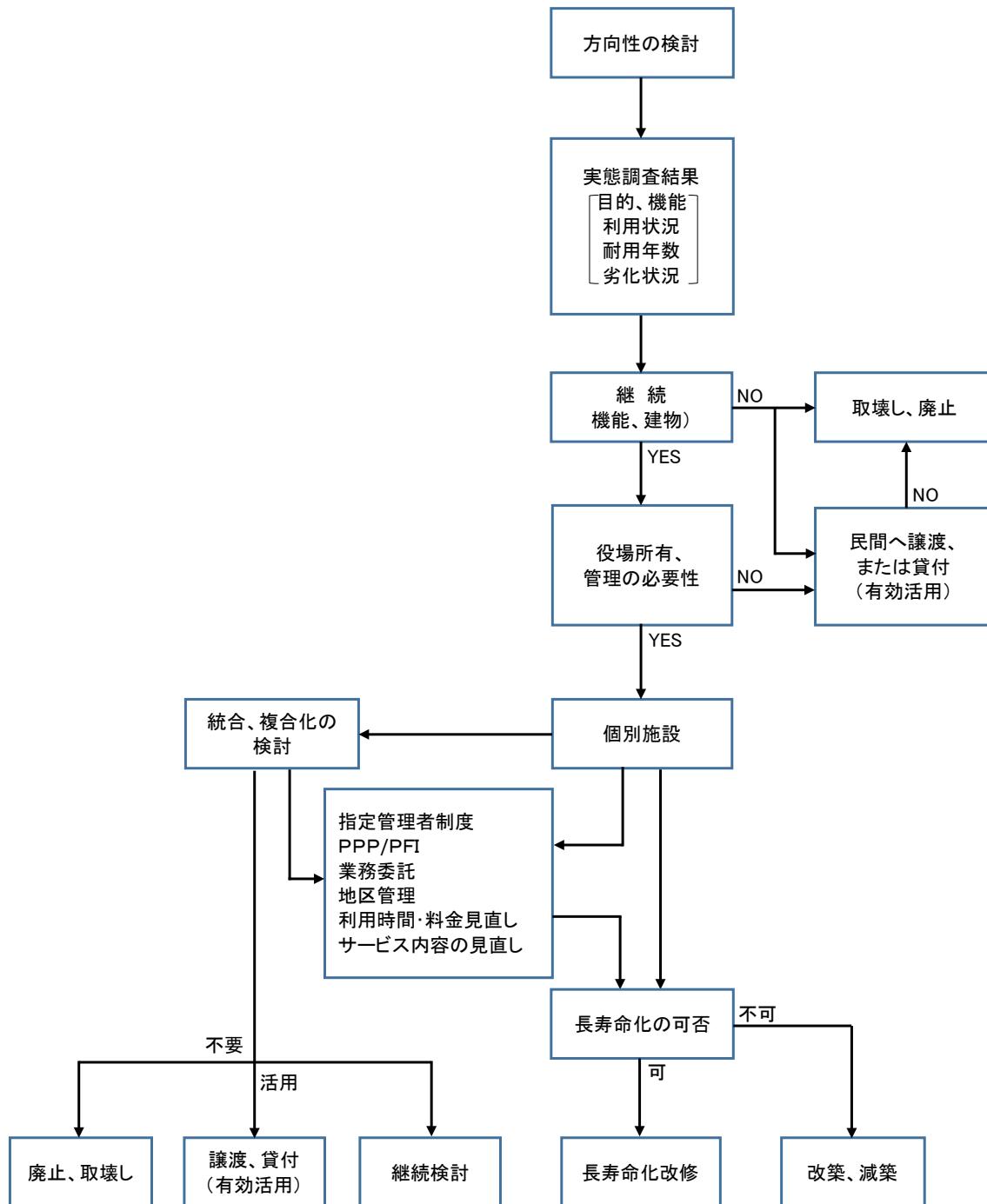
施設の転用が見込めない場合には、施設を保有しているだけでも日常的な維持管理のための費用を考慮して、保有施設のうち不要となった部分を取り壊す「減築」を行うことも考えていきます。

また、学校施設が地域の核となることも視野に入れながら、地域の実情に応じ、他の文化施設等との複合化・共用化を図るなど地域のコミュニティと防災の拠点化を視野に検討していきます。

### 3 今後の方向性の考え方

今後の方向性を考えるにあたっては、下表のフローをもとに検討します。

◆図表 6-2 今後の方向性検討フロー



## 4 今後の方向性の定義

ソフト（建物の機能）とハード（建物）の両面から、個別施設について今後の方向性を検討し、下表のとおり整理します。

◆図表 6-3 今後の方向性の定義表

区分	方向性	内 容
機能	継続	機能を現状のまま継続する
	集約	同一用途の施設を一つの建物に集める
	統合	別々の用途を有する施設を一つの建物に集める
	移転	集約・統合・建物移転により、機能を移転させる
	転用	現用途を廃止し、他用途への転用を行う
	廃止	施設(建物)の現用途の廃止を行う
	継続検討	将来の施設の整備方針を継続検討する
建物	継続	建物を現状のまま継続する
	譲渡	建物を「無償」または「有償」で民間に譲渡する
	貸付	建物を「無償」または「有償」で民間に貸付ける
	改築	建物を建替える
	改修	建物に対して大・中規模改修を行う
	集約	同一用途の施設を一つの建物に集める
	複合	別々の用途の施設を一つの建物に集める
	移転	移転して建替える
	減築	建物を改築する際に床面積を減らすこと
	取壊し	用途廃止した施設の建物を解体する
	継続検討	将来の建物の整備方針を継続検討する

## 第7章 基本的な方針を踏まえた施設整備の水準等

### 1 改修等の整備水準

文部科学省は「学校施設の長寿命化計画策定の手引」において、「改修（特に長寿命化改修）の実施に当たっては、単に数十年前の建築時の状態に戻すのではなく、構造体の長寿命化やライフラインの更新等により建物の耐久性を高めるとともに、省エネルギー化や多様な学習形態による活動が可能となる環境の提供など、現代の社会的な要請に応じるための改修を行うことが重要である。」としています。

長寿命化改修において配慮すべき性能として、安心安全に学べる教育環境とし、少子高齢化や小・中学校の地域としての役割（避難所、地域コミュニティの場等）を踏まえ、学校生活の場として必要な環境の確保・維持や、教育のICT化、省エネルギー化、バリアフリー、防災・防犯等の社会的要請に対応した機能付加など、ニーズや費用等を勘案しながら整備を進めていきます。改修等の整備水準検討表を図表7-1に示します。

◆図表 7-1 改修等の整備水準検討表（小・中学校施設）

部 位		改修メニュー(設備レベル)				既存の設備レベル
		高	改修メニュー(設備レベル)			低
外 部 仕 上	屋根・屋上	ステンレス製屋根葺き替え	ガルバリウム鋼板製屋根葺き替え	カラー鉄板屋根葺き替え	屋根塗装	長尺金属葺き 折板、シート防水
	外 壁	外断熱パネル	外壁塗装 (光触媒フッソ樹脂塗材)	外壁塗装 (防水型複層塗材)	内断熱	複層塗材 断熱なし
	外部開口部 (校舎)	サッシ交換 (Low-e複層ガラス)	サッシ交換(撤去工法) (複層ガラス等)	サッシ交換 (カバー・はつり工法) (複層ガラス等)	既存サッシの強化ガラス交換	アルミサッシ 鋼製建具
	外部開口部 (体育館)	サッシ交換 (Low-e複層ガラス)	サッシ交換(撤去工法) (複層ガラス等)	サッシ交換 (カバー・はつり工法) (複層ガラス等)	既存サッシの強化ガラス交換	アルミサッシ 鋼製建具
内 部 仕 上	内 部 仕 上 (教室等)	内装の全面撤去・更新 (木質化)	床撤去 壁・天井撤去・更新	床補修 壁・天井塗替え	黒板更新	床: フローリング・ビニールシート張 壁: EP塗装・合板張 天井: ボード張
	ト イ レ	内装の全面撤去・更新 ドライ化	内装の全面撤去・更新 洗浄機能付き便座	床補修 壁・天井塗替え	洋式化	ビニールシート張(ドライ) タイル張(ウェット) 和式・洋式
省 工 ネ 化	電 气 設 备	LED照明に交換 (人感センサー、照度センサー付き)	LED照明に交換	蛍光灯(Hf)照明更新		蛍光灯
	給排水衛生設備	節水型便器 小便器(センサー)	節水型便器			一般便器 節水型便器 小便器(センサー)
	空 調 設 备	ヒートポンプ式 マルチエアコン 全熱交換器 (CO2センサー付)	中央方式 全熱交換器	エアコン 換気扇		煙突式石油ストーブ FF式ヒーター エアコン・扇風機
バ リ ア フ リ ー	建 築	スロープ・手すり	案内板・カウンター	誘導ブロック	車椅子対応駐車場	スロープ・誘導ブロック
	ト イ レ	車椅子用トイレ 多目的トイレ	校庭開放用			車椅子用トイレ 多目的トイレ
	昇 降 機	車いす対応 エレベーター	乗用エレベーター			昇降機なし
防 災 ・ 防 犯	建 築	非構造部の耐震化				構造部の耐震化 体育館非構造部材耐震補強
	自 家 発 电 設 备	非常用自家発電設備	発電機(ポータブル)			自家発設備なし
	イ ン タ ー ホ ン	モニター付き	管理室・教室			職員玄関にあり
	防 犯 カ メ ラ	防犯カメラ	防犯カメラ(正面玄関)			防犯カメラあり
	防 災 設 备	災害時飲料用 受水槽(PE製)	災害時飲料用 受水槽(FRP製)			受水槽なし

## 2 維持管理の項目・手法等

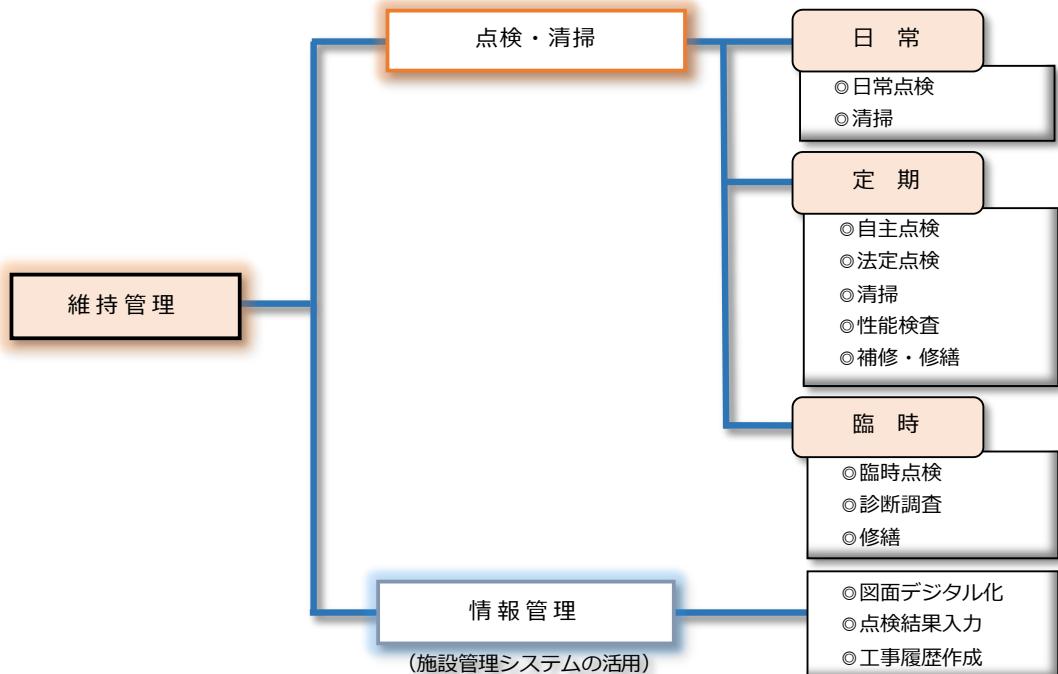
長寿命化を図るために、定期的に改修工事を行うだけでなく、日常的、定期的に施設の点検や清掃、情報管理を行う必要があります。

日常的、定期的に維持管理を行うことで、建物の劣化状況を詳細に把握でき、より早急に異常に気付くことができるため、施設に応じた維持、改修内容や時期を計画に反映することができます。

◆図表 7-2 維持管理の項目・手法例

維持管理分類	項目	内 容	頻 度	主な担当者
日常的な点検	日常点検	機器及び設備について、異常の有無、兆候を発見する。	毎日	施設管理者
清掃	清掃	快適な環境を維持しながら建物の仕上材や機器の寿命を延ばすため、塵や汚れを除去する。	各点検に合わせて随時実施	施設管理者 専門業者
定期的な点検	自主点検	機器及び設備の破損、腐食状況を把握し、修理・修繕等の保全計画を立てる。	1週、1ヶ月 半年、1年等 周期を設定	施設管理者 教育委員会
	法定点検	自主点検では確認できない箇所や、法的に定められた箇所に関して、専門業者により点検する。		専門業者
臨時的な点検	臨時点検	日常、定期点検以外に行う臨時点検。	故障警報、気象情報等により、 随時実施	施設管理者 教育委員会 専門業者
情報管理	図面デジタル化	建築図面をデジタル化・管理し、施設管理システムに格納し、点検や現状把握の際に活用する。	随時	教育委員会
	点検結果入力	施設管理システムに点検・工事の履歴を入力し、各公共施設の現状把握や計画への反映に活用する。	各点検に合わせて随時実施	教育委員会
	工事履歴作成		改修・修繕後に実施	教育委員会

◆図表 7-3 維持管理の項目



## 第8章 長寿命化の実施計画

### 1 長寿命化の実施計画（中・長期計画）について

中・長期計画は、各学校の実状と課題を踏まえ、長寿命化、改修等における基本方針とともに今後の対策の方向性や改修・改築の時期、及び事業費を年度計画に落とし込んだものです。

学校施設等の老朽化、児童生徒数の減少・少子高齢化による厳しい財政状況などにより、現状のまま維持していくことは困難な状況です。

本当に必要か、持続可能かを長期的な視点をもって見直すことにより、児童生徒及び職員に安全安心で質の高い教育環境を提供するとともに、持続可能な財政運営を目指していきます。

なお、本計画は5年ごとに計画の見直しを図り、時点修正を行います。

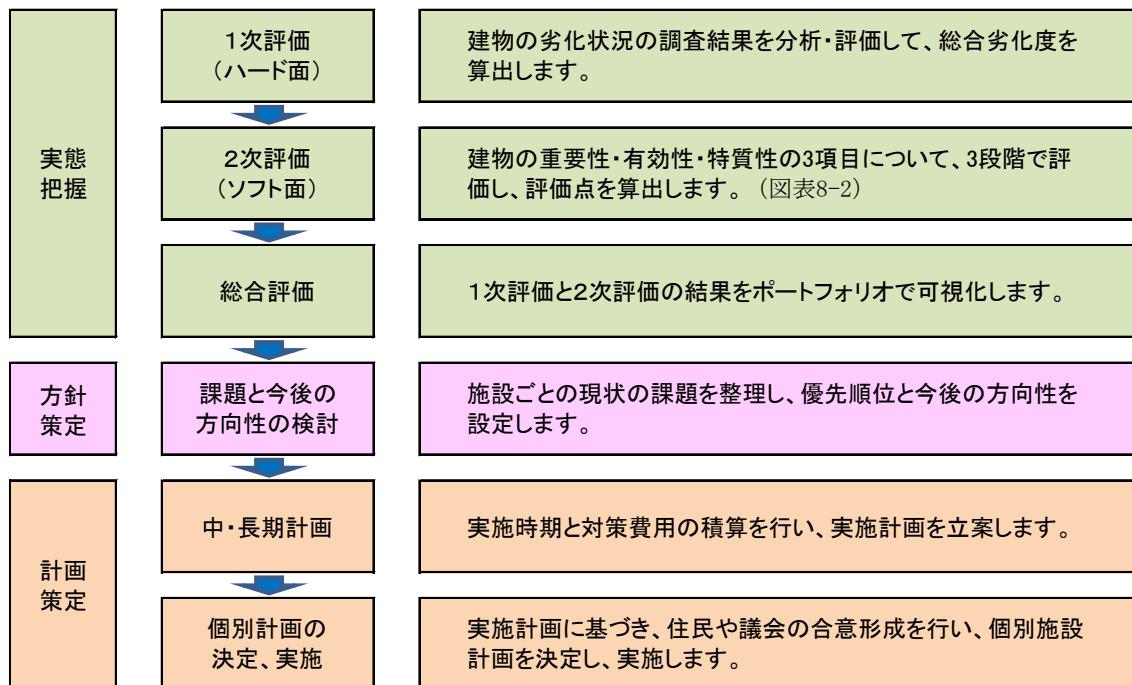
### 2 優先順位の考え方

図表8-1のフローにより優先順位を検討しますが、主な視点は次のとおりです。

- ① 安全性……緊急性、耐震性、長寿命化、障害の排除
- ② 機能性……原状回復、防災・防犯、省エネ
- ③ 経済性……ライフサイクルコスト<sup>\*2</sup>の低減
- ④ 代替性……他に代替えがないもの
- ⑤ 社会性……社会的ニーズ（洋式トイレ、LED、ユニバーサルデザインなど）

<sup>\*2</sup> ライフサイクルコスト：建物の建設・建築費だけでなく、維持管理、運営、修繕、解体までの総費用のこと。

◆図表8-1 優先順位判断と計画策定フロー



◆図表8-2 2次評価（ソフト面）の評価方法

2次評価は、重要性、有効性、特質性の3つの区分において、各評価項目に該当する項目の数によって、

「3」、「2」、「1」の3段階で評価します。

各区分には、重みづけの係数を設定し、評価点と係数を乗じたものを合計して評価点を算出します。

区分	評価	係数	評価項目				
			1	2	3	4	5
重要性	3:該当項目4～5 2:該当項目2～3 1:該当項目0～1	1.00	法律等により設置が義務付けられている。				
			この施設が存在しなければ、多くの住民の日常生活に支障が出る。				
			施策を実現する上で必要不可欠な施設である。				
			設置目的の社会的要請が、設置当時と同様にある（ほとんど低下していない）。				
			避難所に指定されている等、災害時に必要な施設である。				
有効性	3:該当項目4～5 2:該当項目2～3 1:該当項目0～1	0.75	設置目的と現在の利用形態が合致している。				
			施設設置当時から、稼働率・利用者数が50%以上減少していない。				
			収入が減少傾向にない。（収入のない施設は非該当）				
			投票所等にも幅広く活用可能で汎用性の高い施設。				
			公共性が高い（一部の個人・団体が使っているのではない）。				
特質性	3:該当項目4～6 2:該当項目2～3 1:該当項目0～1	0.50	建物自身に歴史的、文化的、象徴的価値がある。				
			他の建物で代替えができない（他の建物では設置目的が達成できない）。				
			近隣の自治体との広域的な連携ができない。				
			浸水想定区域・土砂災害警戒区域内には設置されていない。				
			施設整備に関し、国県補助金、記載の償還などの制約がある。				
区分の重みづけ係数							
重要性	1.00	有効性	0.75	特質性	0.50		

$$2\text{次評価点} = \text{総和}(\text{各区分の評価点} \times \text{重みづけの係数})$$

### 3 施設類型ごとの個別施設計画表

施設類型別の個別施設計画表の記載内容について説明します。

#### ① 基礎調査表

建物の基本情報と利用状況等の現状、劣化調査結果（1次評価）とソフト面の評価（2次評価）の結果を、施設類型ごとの建物ごとに整理しています。

#### ② 総合評価

1次評価と2次評価の点数により、ポートフォリオで表したものです。

1次評価点、2次評価点がともに高い建物は、最も優先順位が高いと判断します。

#### ③ 中・長期計画

建物ごとの残存耐用年数、直近の実施計画、適正配置の検討結果、長寿命化する建物は、20年周期の改修時期、費用を推計しています。更新単価は、本町の実績を2017年度デフレータにより補正し、施設類型別に設定しています。

なお、事業費をすでに個別に算出している場合は、その事業費を費用計上します。

費用の推計には、文部科学省提供のエクセルソフトを使用し、今後、同種、同規模で更新した場合の必要コストを試算しています。

◆図表 8-3 施設類型別改修・更新単価表

施設類型別	建替え	長寿命化改修	大規模改造
学校教育系施設(学校・その他教育施設) 子育て支援施設(幼保・こども園)	33.0 万円/m <sup>2</sup>	20.0 万円/m <sup>2</sup>	8.0 万円/m <sup>2</sup>
その他(教職員住宅)	36.0 万円/m <sup>2</sup>	22.0 万円/m <sup>2</sup>	9.0 万円/m <sup>2</sup>

#### ④ 主な課題と今後の方向性

##### ・主な課題

1次評価、及び2次評価の結果、現段階での課題を建物ごとに記載しています。

##### ・対策の方向性

公共施設の適正配置の基本方針を踏まえ、当該施設の今後の方向性の検討結果を記載しています。

今後、この計画をもとに住民や議会での合意形成を図りながら実施していくことになります。具体的な実施計画があるものについては、その旨を記載しています。

なお、この計画は、人口の変化、社会経済情勢、国の補助制度などの動向により、柔軟に見直すこととします。

## 4 学校施設等別の実施計画

### (1) 学校教育系施設①

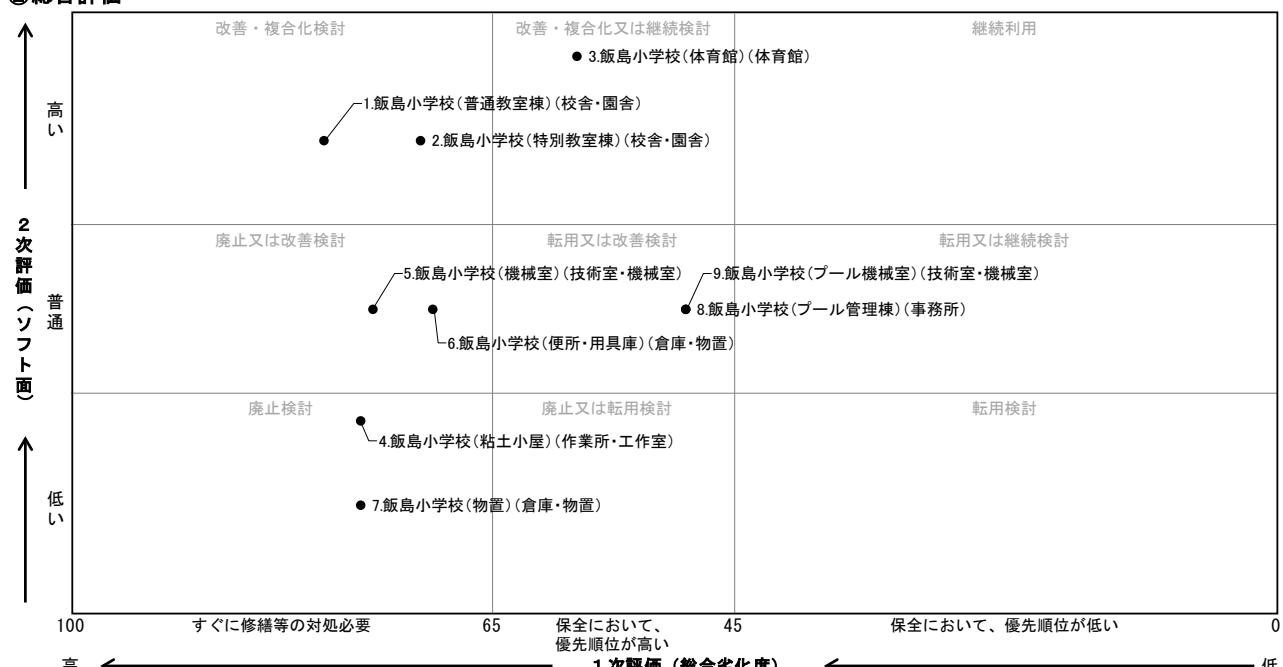
学校

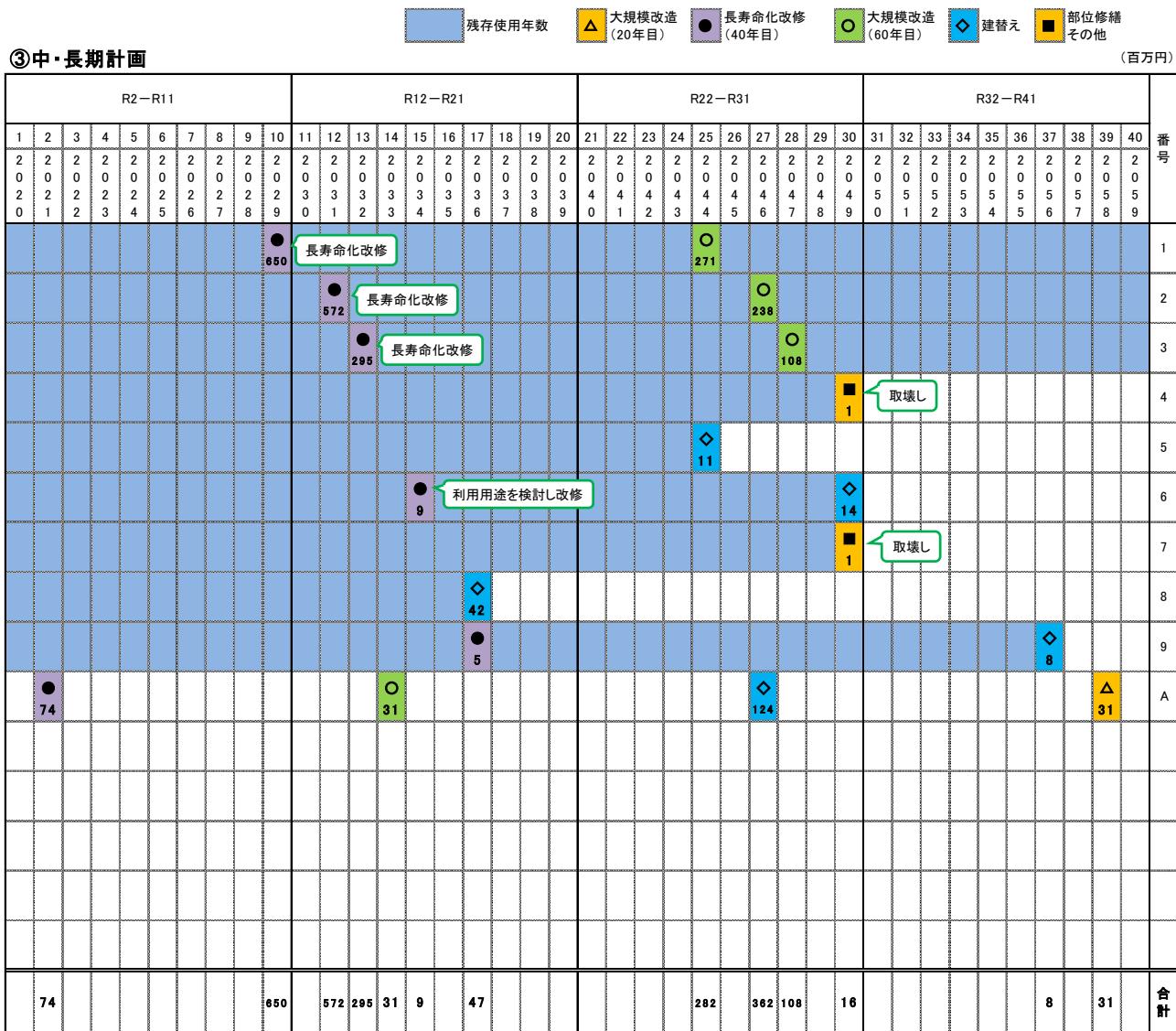
2次評価における重みづけ係数				
重要性	1.00	有効性	0.75	特質性

#### ①基礎調査表

番号	施設名	建物基本情報							管理形態	設置目的、機能、役割	避難所区分	現状				劣化調査結果(1次評価)				
		建物名	棟番号	所在地	所管課	中分類	構造	延床面積(m <sup>2</sup> )				重要性	有効性	特質性	評価	施設整備状況	長寿命化可否	躯体以外の総合劣化度		
1	飯島小学校(普通教室棟)	校舎・園舎	001.002	飯島 2426-15	教育委員会	学校	RC	3,284.00	S 59	35	直営	小学校	指定	3	2	3	6.00	H30 ベランダ防水改修工事 H27 大規模改修 H26 トイレ改修工事、漏水修理	長寿命化	79
2	飯島小学校(特別教室棟)	校舎・園舎	003.004.0 05	飯島 2426-15	教育委員会	学校	RC	2,890.00	S 61	33	直営	小学校	指定	3	2	3	6.00	H28 男降口屋根防水補修工事 H27 大規模改修 H26 漏水修理	長寿命化	71
3	飯島小学校(体育館)	体育館	006-1,006-2	飯島 2426-15	教育委員会	学校	RC	1,534.00	S 62	32	直営	小学校体育館	指定	3	3	3	6.75	H29 体育館天井等耐震補強工事 H23 大規模改修	長寿命化	58
4	飯島小学校(粘土小屋)	作業所・工作室	007	飯島 2426-15	教育委員会	学校	S	19.00	H 元	30	直営	作業所・工作室	無	1	2	2	3.50		長寿命化	(76)
5	飯島小学校(機械室)	技術室・機械室	008	飯島 2426-15	教育委員会	学校	S	33.00	S 59	35	直営	技術室・機械室	無	2	2	2	4.50		長寿命化	75
6	飯島小学校(便所・用具庫)	倉庫・物置	009	飯島 2426-15	教育委員会	学校	S	43.00	H 元	30	直営	小学校 校庭トイレ 倉庫	無	2	2	2	4.50		長寿命化	70
7	飯島小学校(物置)	倉庫・物置	010	飯島 2426-15	教育委員会	学校	S	16.00	H 元	30	直営	倉庫・物置	無	1	1	2	2.75		長寿命化	(76)
8	飯島小学校(プール管理棟)	事務所	011-1	飯島 2426-15	教育委員会	学校	W	128.10	H 8	23	直営	小学校	無	2	2	2	4.50		改築	49
9	飯島小学校(プール機械室)	技術室・機械室	011-2	飯島 2426-15	教育委員会	学校	S	24.00	H 8	23	直営	小学校	無	2	2	2	4.50		長寿命化	49
A	飯島小学校(プール)	プール		飯島小学校	教育委員会	学校		436.00	H 8	23	直営	小学校プール	無	2	2	2	4.50	H30 プール循環ポンプ取換工事等 H28 プールろ過機ヘアキヤッチャ修繕 H26 プール水槽修理等		
													指 定	…	指 定	避 難 所				

#### ②総合評価





#### ④主な課題と今後の方向性

番号	施設名	建物名	主な課題	対策の方向性			将来的な方向性 (10年以降)
					機能	建物	
1	飯島小学校(普通教室棟)	校舎・園舎	全体的に経年劣化が進んでいるが、特に屋根・屋上、外壁の劣化が進んでいる。	屋根・屋上、外壁については早急に、校舎も経年劣化が進んでいるので、長寿命化に向けて財源確保が必要である。	継続	改修	児童数は減少するが定期的な改修を計画的に実施し、長寿命化する。
2	飯島小学校(特別教室棟)	校舎・園舎	内部も床のひび割れや摩耗が見られる。		継続	改修	
3	飯島小学校(体育館)	体育館	経年劣化が進行している。 トイレの悪臭が気になる。洋式化の改修が必要である。	外壁のヒビ等劣化面を見て、改修を検討 早急にトイレの改修が必要である。	継続	改修	利用・劣化状況から改修の時期を検討
4	飯島小学校(粘土小屋)	作業所・工作室	経年劣化の進行	作業小屋ではなく物置としての活用	転用	継続	使えなくなったら取壊し
5	飯島小学校(機械室)	技術室・機械室	軒天に漏水跡、ひび割れある 経年劣化の進行	屋根及び外壁の補修について検討	継続	継続	利用・劣化状況により検討
6	飯島小学校(便所・用具庫)	倉庫・物置	トイレの悪臭が気になる。水洗化改修について検討が必要である。 経年劣化の進行	災害時のトイレとしての活用について検討した上で改修する。	継続	改修	利用・劣化状況により検討
7	飯島小学校(物置)	倉庫・物置	トラクター車庫として活用している。 屋根(屋上)が特に経年劣化が進行	社会体育施設整備用のトラクター車庫として活用	継続	継続	使えなくなったら取壊し
8	飯島小学校(プール管理棟)	事務所	ひび割れ、仕上げ材はがれなど、経年劣化が進行	改修時は、利用・劣化面から検討する	継続	継続	利用・劣化状況から改修の時期を検討
9	飯島小学校(プール機械室)	技術室・機械室	経年劣化の進行	改修時は、利用・劣化面から検討する	継続	継続	
A	飯島小学校(プール)	プール	今後小プール床面の塗り直しが必要となってくる。	必要な修繕を行い、維持存続を図る。	継続	継続	

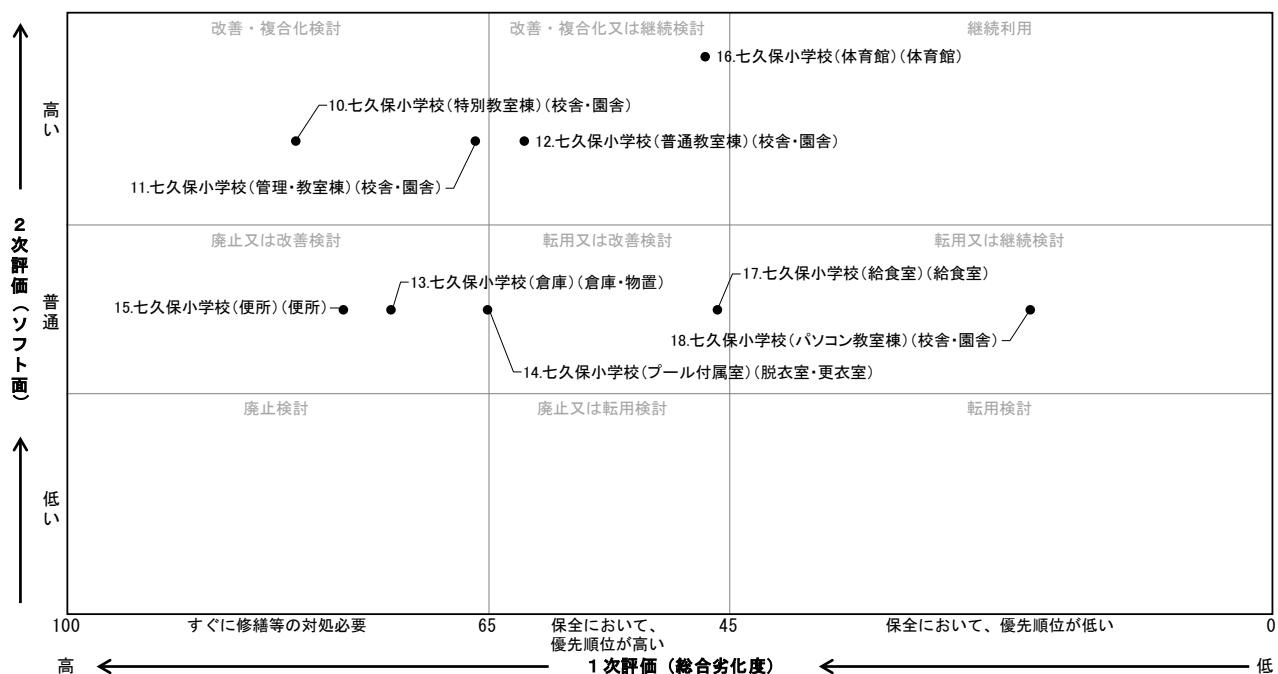
## (1) 学校教育系施設②

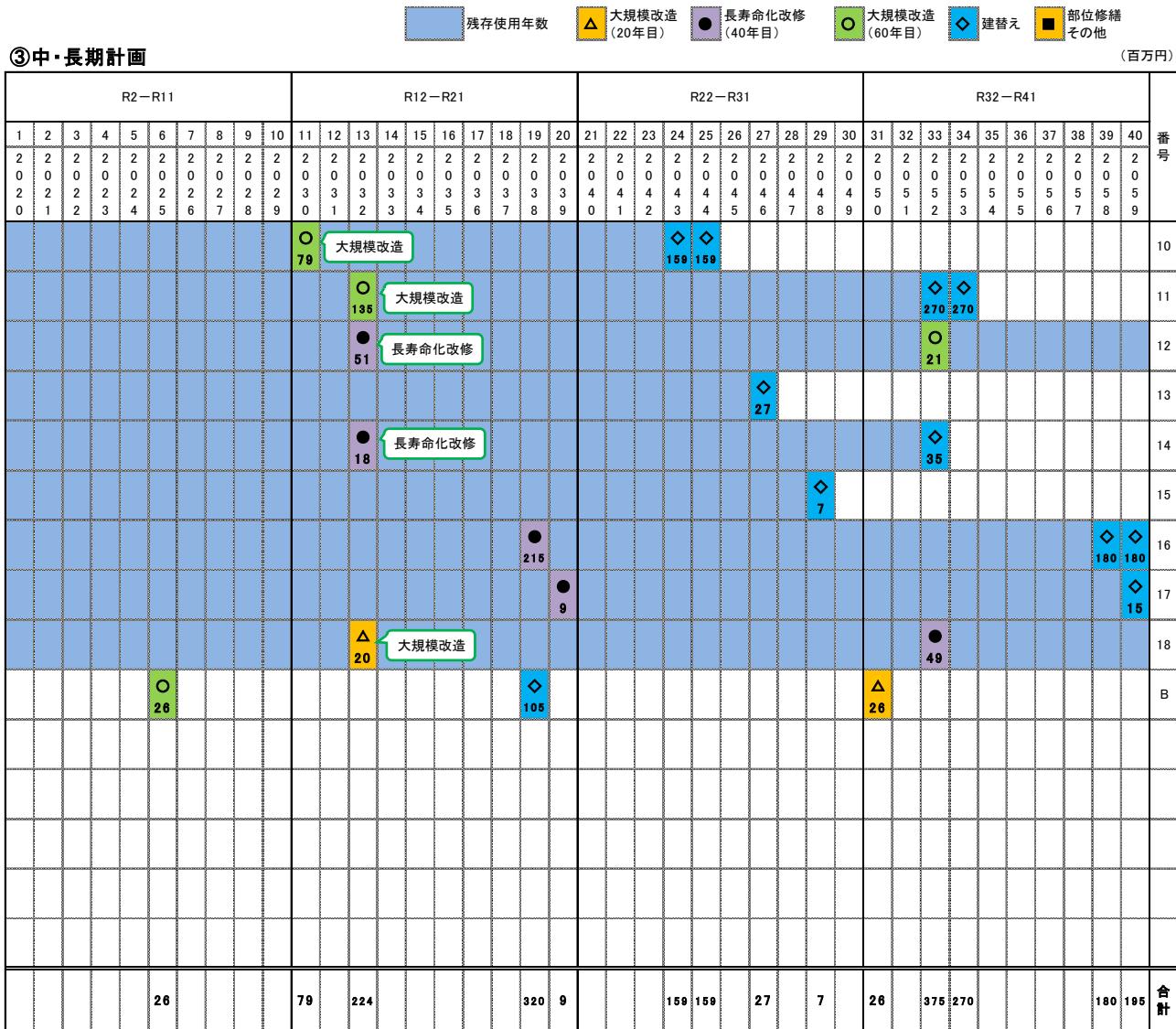
学校

## ①基礎調査表

2次評価における重みづけ係数				
重要性	1.00	有効性	0.75	特質性

番号	施設名	建物基本情報							管理形態	設置目的、機能、役割	避難所区分	現状				劣化調査結果(1次評価)			
		建物名	棟番号	所在地	所管課	中分類	構造	延床面積(m <sup>2</sup> )				重要性	有効性	特質性	評価				
10	七久保小学校(特別教室棟)	校舎・園舎	006-1,006-2	七久保4235-1	教育委員会	学校	RC	961.00	S 38	56	直営	小学校	指定	3	2	3	6.00	H28 屋根防水補修工事 H18 大規模改修 / (耐震補強済)	長寿命化 81
11	七久保小学校(管理・教室棟)	校舎・園舎	009-1,009-2	七久保4235-1	教育委員会	学校	RC	1,636.00	S 47	47	直営	小学校	指定	3	2	3	6.00	H30 2階教室雨漏り修繕 / H29 軒天井補修工事 / H18 大規模改修 / H5 大規模改修 / (耐震補強済)	長寿命化 66
12	七久保小学校(普通教室棟)	校舎・園舎	011	七久保4235-1	教育委員会	学校	RC	258.00	S 55	39	直営	小学校	指定	3	2	3	6.00	H18 大規模改修、大規模改修(耐震補強済)	長寿命化 62
13	七久保小学校(倉庫)	倉庫・物置	012	七久保4235-1	教育委員会	学校	S	83.00	S 61	33	直営	小学校倉庫	無	2	2	2	4.50	H26 校庭倉庫改修工事	長寿命化 73
14	七久保小学校(プール付属室)	脱衣室・更衣室	013	七久保4245	教育委員会	学校	S	107.00	H 4	27	直営	小学校	無	2	2	2	4.50		長寿命化 65
15	七久保小学校(便所)	便所	014	七久保4235-1	教育委員会	学校	S	22.00	S 63	31	直営	小学校校庭トイレ	無	2	2	2	4.50		長寿命化 77
16	七久保小学校(体育館)	体育館	015	七久保4245	教育委員会	学校	S	1,122.00	H 10	21	直営	小学校体育館	指定	3	3	3	6.75	H30 体育館床修繕 H29 体育館天井等耐震補強工事	長寿命化 47
17	七久保小学校(給食室)	給食室	016	七久保4235-1	教育委員会	学校	S	44.00	H 11	20	直営	小学校配膳室	無	2	2	2	4.50		長寿命化 46
18	七久保小学校(パソコン教室棟)	校舎・園舎	017	七久保4235-1	教育委員会	学校	S	246.00	H 18	13	直営	小学校	無	2	2	2	4.50	H28 パソコン教室棟シーリング等修繕	長寿命化 20
B	七久保小学校(プール)	プール		七久保小学校	教育委員会	学校		420.00	S 63	31	直営	小学校プール	無	2	2	2	4.50	H30 プール循環ポンプ修繕、プールヘアキャッチャ修繕等	
													指 定	…	指 定	避 難 所			





#### ④主な課題と今後の方向性

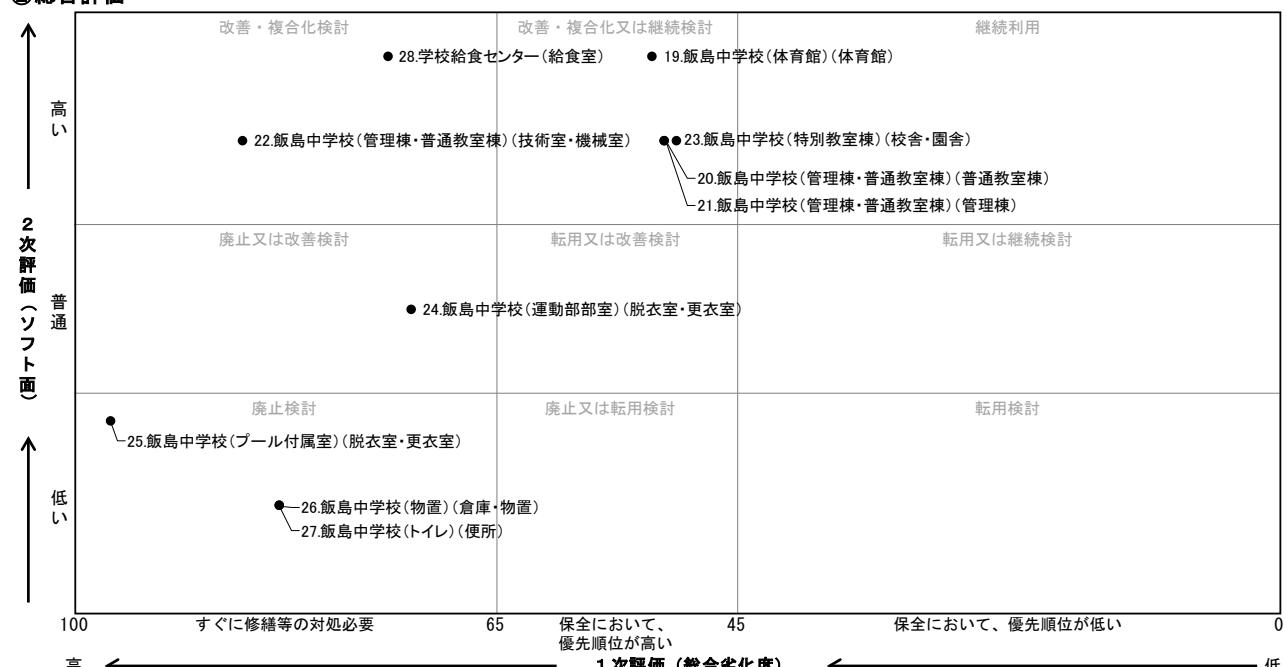
### (1) 学校教育系施設③

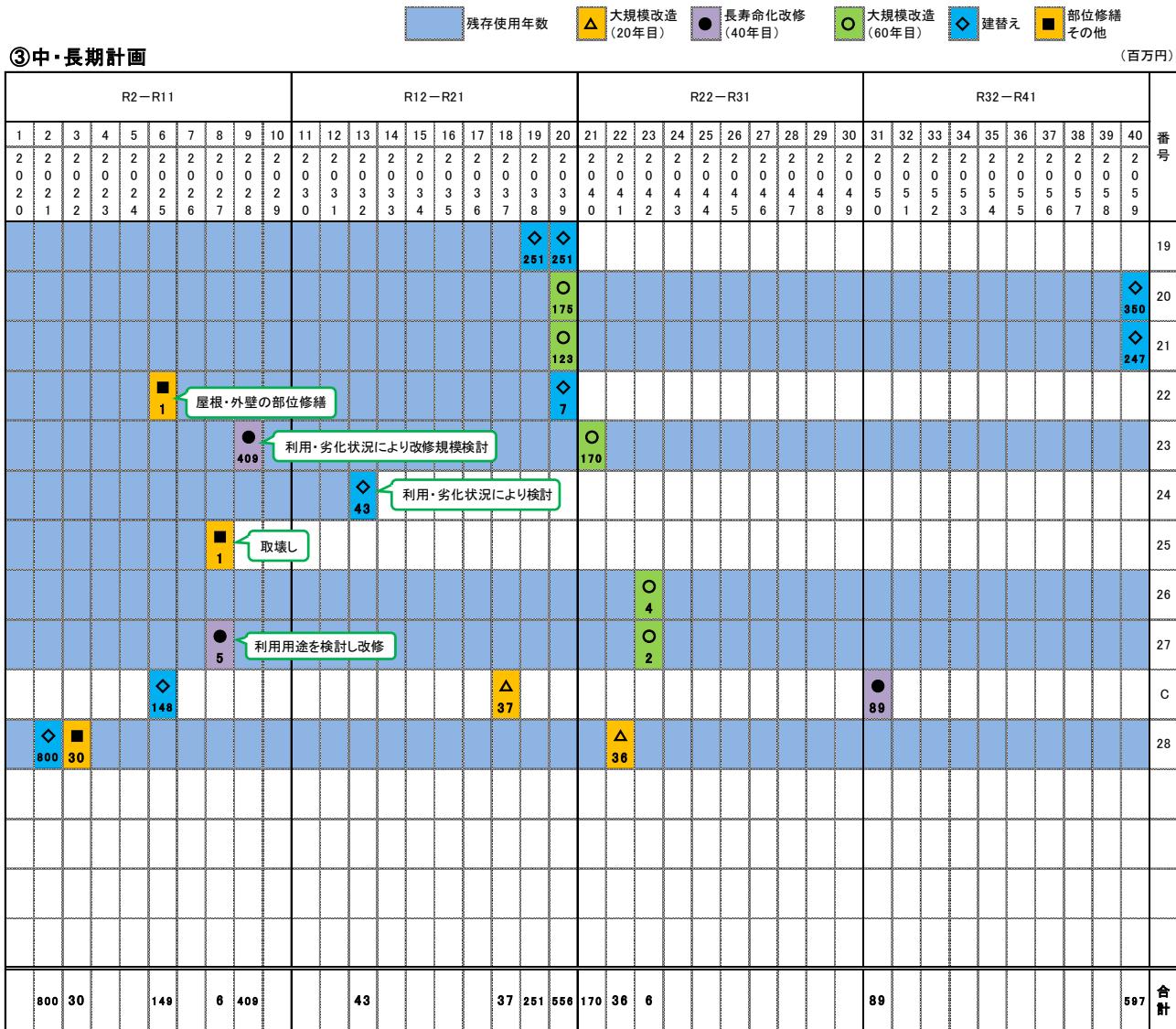
## 学校，その他教育施設

2次評価における重みづけ係数					
重要性	1.00	有効性	0.75	特質性	0.50

## ①基礎調查表

## ②総合評価





#### ④主な課題と今後の方向性

番号	施設名	建物名	主な課題	対策の方向性			将来的な方向性 (10年以降)
					機能	建物	
19	飯島中学校(体育館)	体育館	経年劣化の進行 床摩耗、玄関タイル浮き、損傷	社会体育のニーズも加味しながら必要な改修を行い、長寿命化の必要性について検討	継続	改修	利用・劣化状況から改修の時期を検討
20	飯島中学校(管理棟・普通教室棟)	普通教室棟	経年劣化の進行 壁ひび割れ	必要な施設の修繕を行い、維持存続を図る。	継続	改修	定期的な改修を計画的に実施し、長寿命化する。
21	飯島中学校(管理棟・普通教室棟)	管理棟	床汚れ、軋み		継続	改修	
22	飯島中学校(管理棟・普通教室棟)	技術室・機械室	経年劣化の進行 断熱材の剥がれやさびが見られる。	部位修繕を図り、維持存続を図る。	継続	改修	改修時は、利用・劣化面から検討する。
23	飯島中学校(特別教室棟)	校舎・園舎	経年劣化の進行 外壁の劣化	必要な施設の修繕を行い、維持存続を図る。	継続	改修	定期的な改修を計画的に実施し、長寿命化する。
24	飯島中学校(運動部室)	脱衣室・更衣室	経年劣化の進行 軒天に破損箇所あり	改修時は、利用・劣化面から検討する。	継続	継続	利用可能なところまで使用し、その後は利用状況により検討
25	飯島中学校 (プール付属室)	脱衣室・更衣室	経年劣化の進行が見られ外壁及び軒天は仕上げ材が剥がれています。 内部床は廃食やひび割れが見られ、不衛生である。	利用可能なところまで使用し、倉庫等で利用できれば使用	継続	取壊し	利用可能なところまで使用し、取壊しを検討
26	飯島中学校(物置)	倉庫・物置	経年劣化の進行	改修時は、利用・劣化面から検討する。	継続	継続	改修時は、利用・劣化面から検討する。
27	飯島中学校(トイレ)	便所	トイレの悪臭が気になる。 水洗化改修について検討が必要である。	災害時のトイレとしての活用について検討した上で改修する。	継続	改築	利用・劣化状況により検討 改築でない場合は取壊し
C	飯島中学校 (プール)	プール	プールサイドが劣化している。	改修が必要になった場合は使用を止める。	継続	継続検討	教育課程の時間数や生徒数に応じて、改修か廃止か検討する。
28	学校給食センター	給食室	建物の劣化 衛生面が現在の基準に合っていない	改築	継続	改築	新センターの有効活用

## (2) 子育て支援施設

幼保・こども園

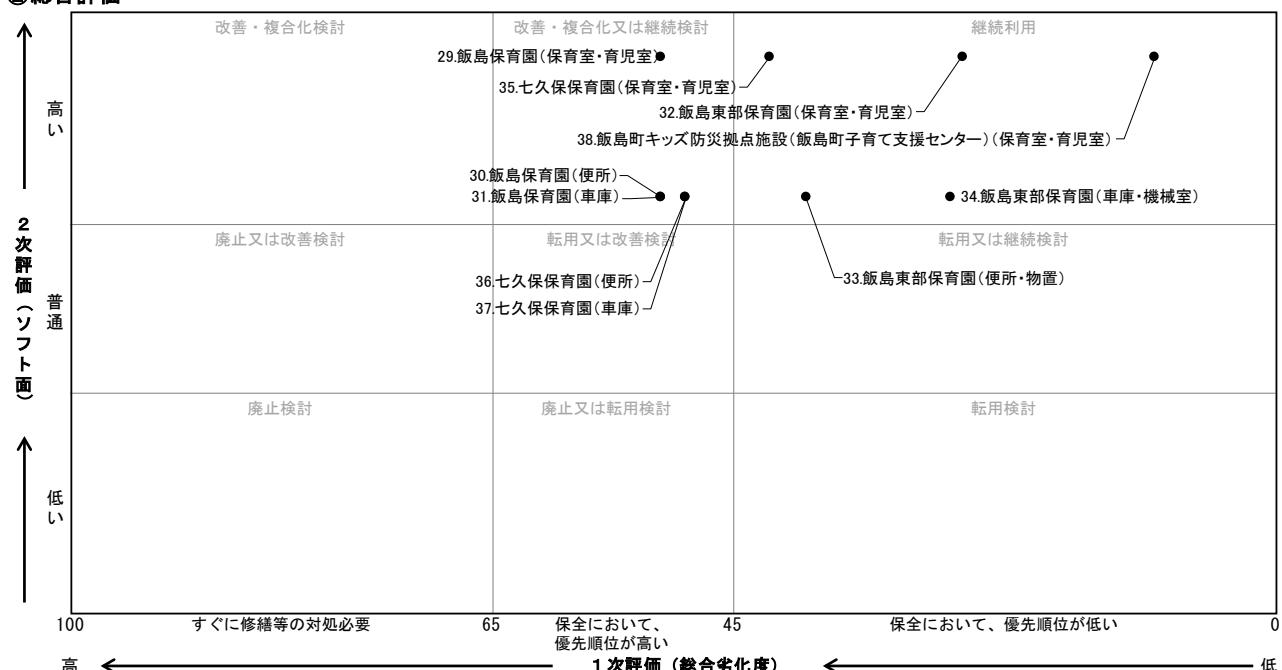
## ①基礎調査表

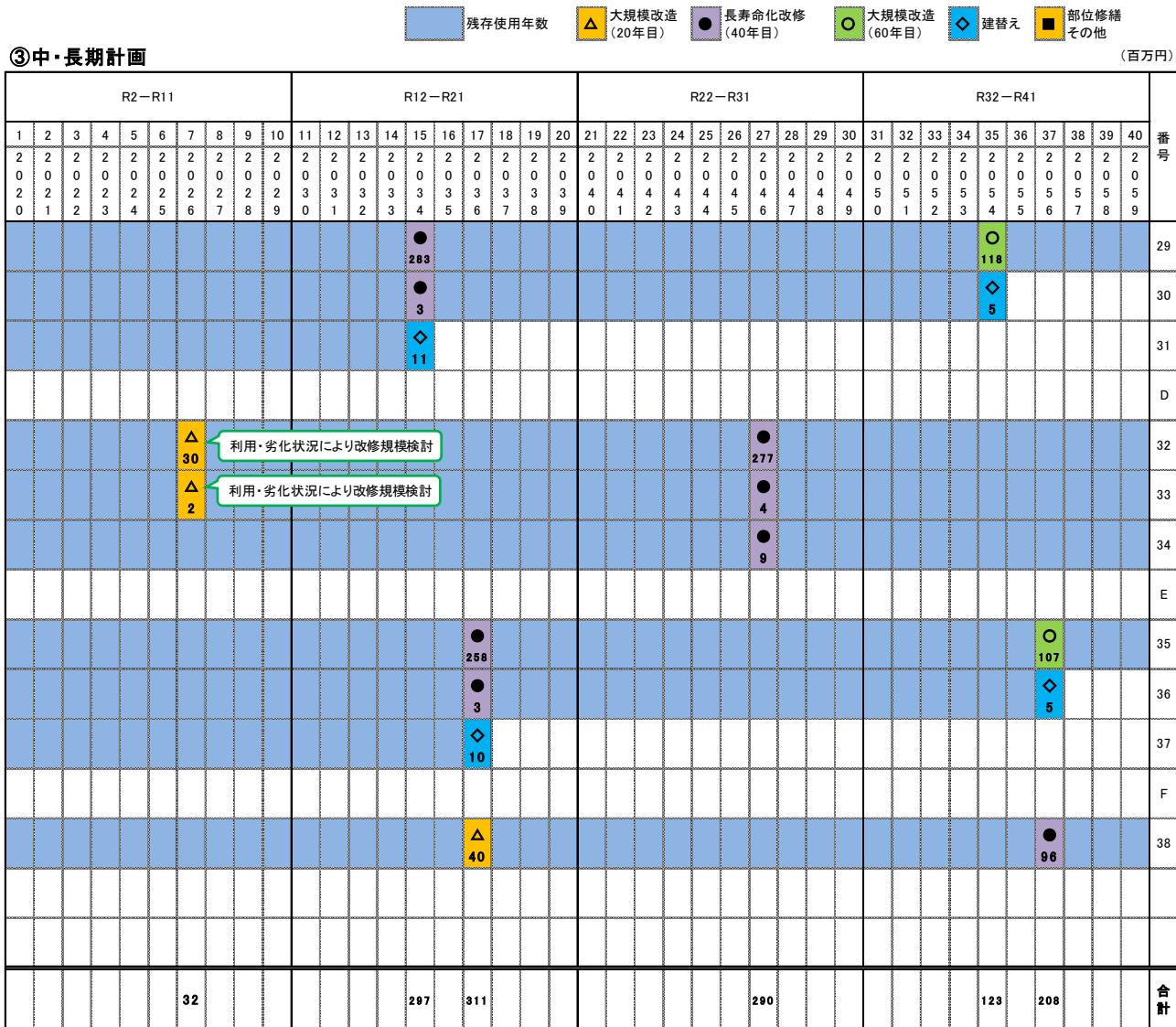
2次評価における重みづけ係数						
重要性	1.00	有効性	0.75	特質性	0.50	

番号	施設名	建物名	所在地	所管課	中分類	構造	延床面積 (m <sup>2</sup> )	建築年度	管理形態	設置目的、機能、役割	避難所区分	現状				劣化調査結果 (1次評価)			
												ソフト面の評価 (2次評価)							
												重要性	有効性	特質性	評価				
29	飯島保育園	保育室・育児室	飯島 2844-1	教育委員会	幼保・こども園	RC	1,430.44	H 6	25	直営	児童福祉施設 保育園	指定	3	3	3	6.75	H30 エアコン設置工事、高圧機器改修工事、ひさし新設工事 H26 ガラス飛散防止工事	長寿命化	51
30	飯島保育園	便所	飯島 2844-1	教育委員会	幼保・こども園	S	16.00	H 6	25	直営	児童福祉施設 保育園	無	3	2	2	5.50		長寿命化	51
31	飯島保育園	車庫	飯島 2844-1	教育委員会	幼保・こども園	LGS	33.50	H 6	25	直営	児童福祉施設 保育園	無	3	2	2	5.50		改築	51
D	飯島保育園(ブルー)	ブルー	飯島 2844-1	教育委員会	幼保・こども園		1面	H 6	25	直営	児童福祉施設 保育園	無	3	2	2	5.50	H28 ブール修繕工事 H27 ブールろ過機修繕		
32	飯島東部保育園	保育室・育児室	飯島 587-2	教育委員会	幼保・こども園	S	1,398.00	H 18	13	直営	児童福祉施設 保育園	指定	3	3	3	6.75	H30 エアコン設置工事、テラス屋根設置工事 H26 ガラス飛散防止工事	長寿命化	26
33	飯島東部保育園	便所・物置	飯島 587-2	教育委員会	幼保・こども園	S	21.00	H 18	13	直営	児童福祉施設 保育園	無	3	2	2	5.50		長寿命化	39
34	飯島東部保育園	車庫・機械室	飯島 587-2	教育委員会	幼保・こども園	S	46.06	H 18	13	直営	児童福祉施設 保育園	無	3	2	2	5.50		長寿命化	27
E	飯島東部保育園(ブルー)	ブルー	飯島 587-2	教育委員会	幼保・こども園		1面	H 18	13	直営	児童福祉施設 保育園	無	3	2	2	5.50			
35	七久保保育園	保育室・育児室	七久保 760-1	教育委員会	幼保・こども園	RC	1,302.30	H 8	23	直営	児童福祉施設 保育園	指定	3	3	3	6.75	H30 エアコン設置工事、LED化工事 H29 トップライト防水改修工事 H26 ガラス飛散防止工事	長寿命化	42
36	七久保保育園	便所	七久保 760-1	教育委員会	幼保・こども園	S	14.40	H 8	23	直営	児童福祉施設 保育園	無	3	2	2	5.50		長寿命化	49
37	七久保保育園	車庫	七久保 760-1	教育委員会	幼保・こども園	LGS	31.10	H 8	23	直営	児童福祉施設 保育園	無	3	2	2	5.50		改築	49
F	七久保保育園(ブルー)	ブルー	七久保 760-1	教育委員会	幼保・こども園		1面	H 8	23	直営	児童福祉施設 保育園	無	3	2	2	5.50	H28 ブール修繕工事 H27 ブールろ過機修繕		
38	飯島町キッズ防災拠点施設(飯島町子育て支援センター)	保育室・育児室	飯島 2485	教育委員会	幼保・こども園	RC	483.58	H 28	3	直営	特別保育事業の実施に基づく施設 子育て支援センター	指定	3	3	3	6.75	H28 建設事業工事	長寿命化	10

指 定 … 指 定 避 難 所

## ②総合評価





#### ④主な課題と今後の方向性

番号	施設名	建物名	主な課題	対策の方向性			将来的な方向性 (10年以降)
					機能	建物	
29	飯島保育園	保育室・育児室	築20年以上経過し、屋根・梁の錆、漏水(雨漏り)等の経年劣化の進行	必要な維持管理、部分修繕、改造を行う	継続	継続	利用・劣化状況により検討
30	飯島保育園	便所	経年劣化の進行	改修、改築は、劣化面から検討する	継続	継続	利用・劣化状況により検討
31	飯島保育園	車庫	経年劣化の進行	改修、改築は、劣化面から検討する	継続	継続	利用・劣化状況により検討
D	飯島保育園 (プール)	プール	経年劣化の進行	改修、改築は、劣化面から検討する	継続	継続	利用・劣化状況により検討
32	飯島東部保育園	保育室・育児室	経年劣化の進行 2026年に第20年目となり、劣化状況により大規模改 造時期となる	必要な維持管理、部分修繕、改造を行う	継続	継続	利用・劣化状況により検討
33	飯島東部保育園	便所・物置	経年劣化の進行	改修、改築は、劣化面から検討する	継続	継続	利用・劣化状況により検討
34	飯島東部保育園	車庫・機械室	経年劣化の進行	定期改修は行わず、必要な維持管理を行う	継続	継続	利用・劣化状況により検討
E	飯島東部保育園 (プール)	プール	経年劣化の進行	改修、改築は、劣化面から検討する	継続	継続	利用・劣化状況により検討
35	七久保保育園	保育室・育児室	築20年以上経過し、屋根・梁の錆、漏水(雨漏り)等の経年劣化の進行	必要な維持管理、部分修繕、改造を行う	継続	継続	利用・劣化状況により検討
36	七久保保育園	便所	経年劣化の進行	改修、改築は、劣化面から検討する	継続	継続	利用・劣化状況により検討
37	七久保保育園	車庫	経年劣化の進行	改修、改築は、劣化面から検討する	継続	継続	利用・劣化状況により検討
F	七久保保育園 (プール)	プール	経年劣化の進行	改修、改築は、劣化面から検討する	継続	継続	利用・劣化状況により検討
38	飯島町子育て支援センター	保育室・育児室	今後の適正維持管理	必要な修繕等を行い維持管理を行う	継続	継続	利用・劣化状況により検討

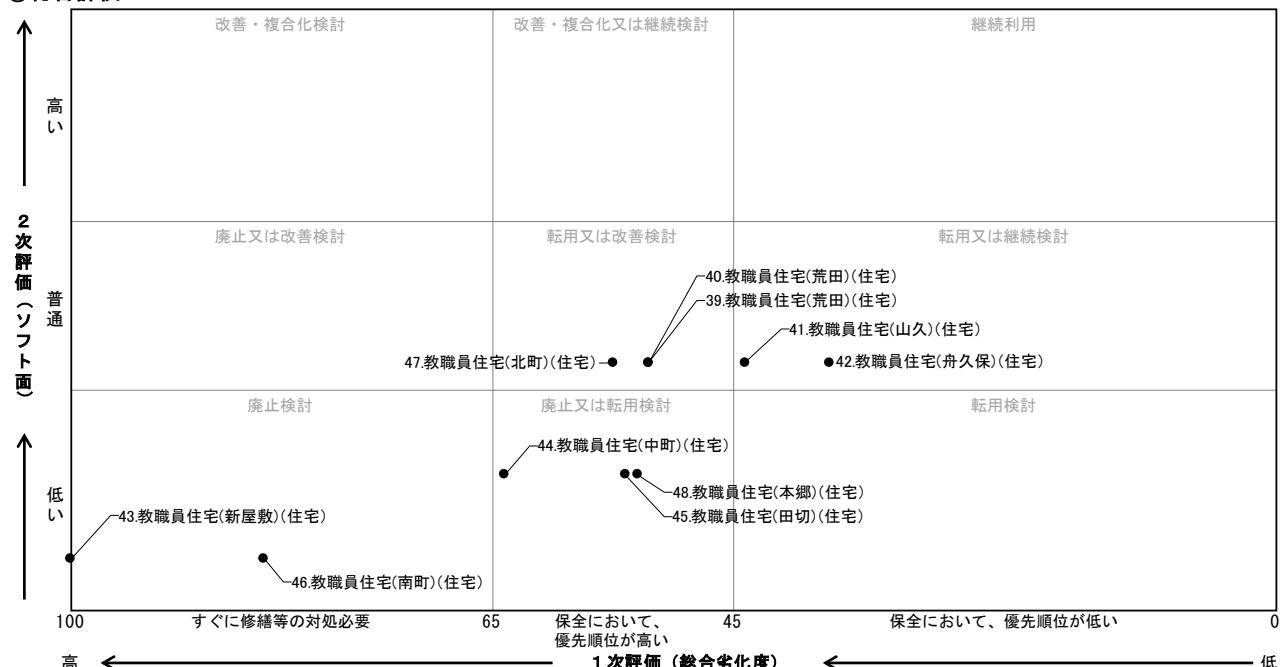
### (3) その他

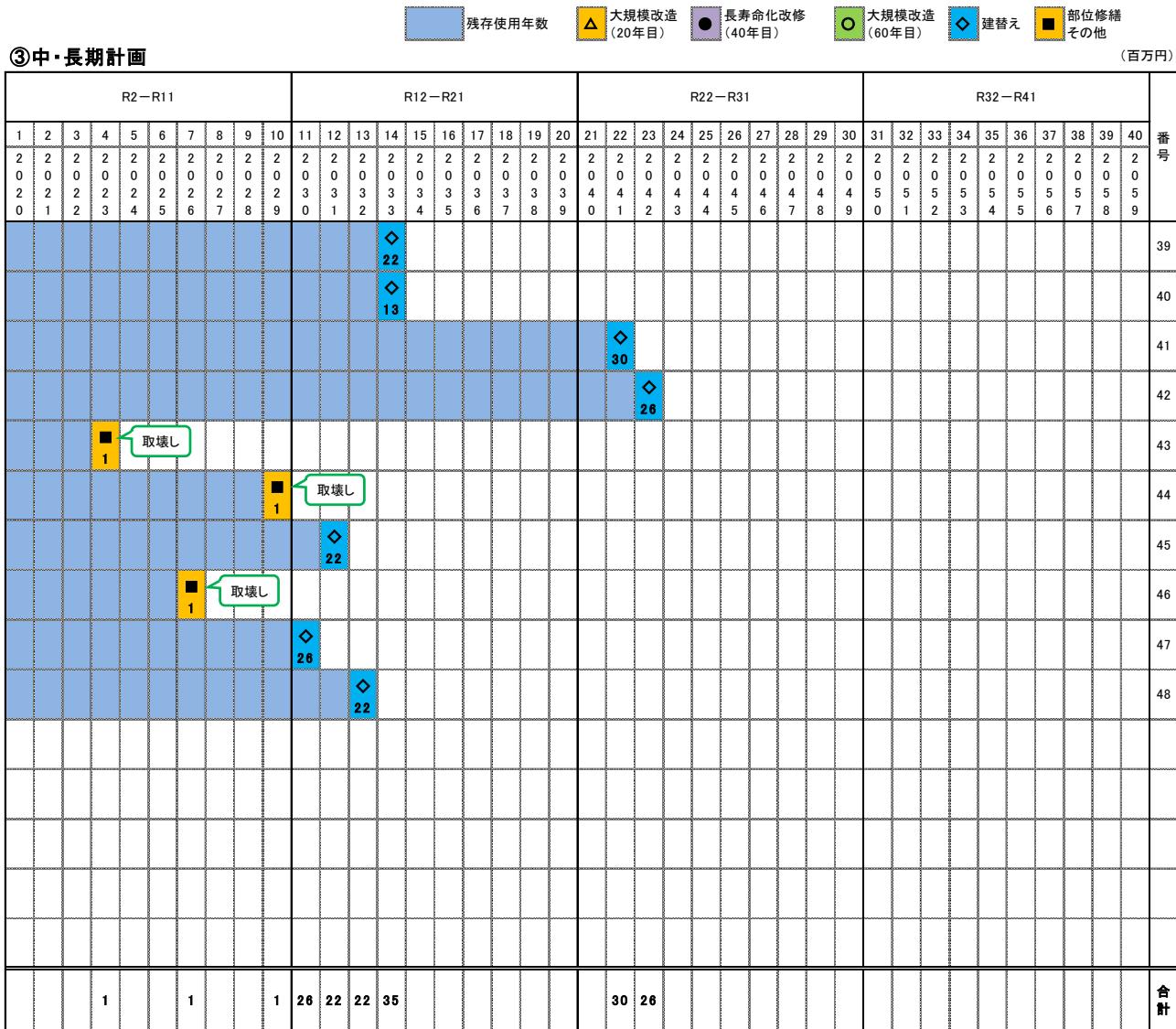
## その他

## ①基礎調查表

2次評価における重みづけ係数					
重要性	1.00	有効性	0.75	特質性	0.50

## ②総合評価





#### ④主な課題と今後の方向性

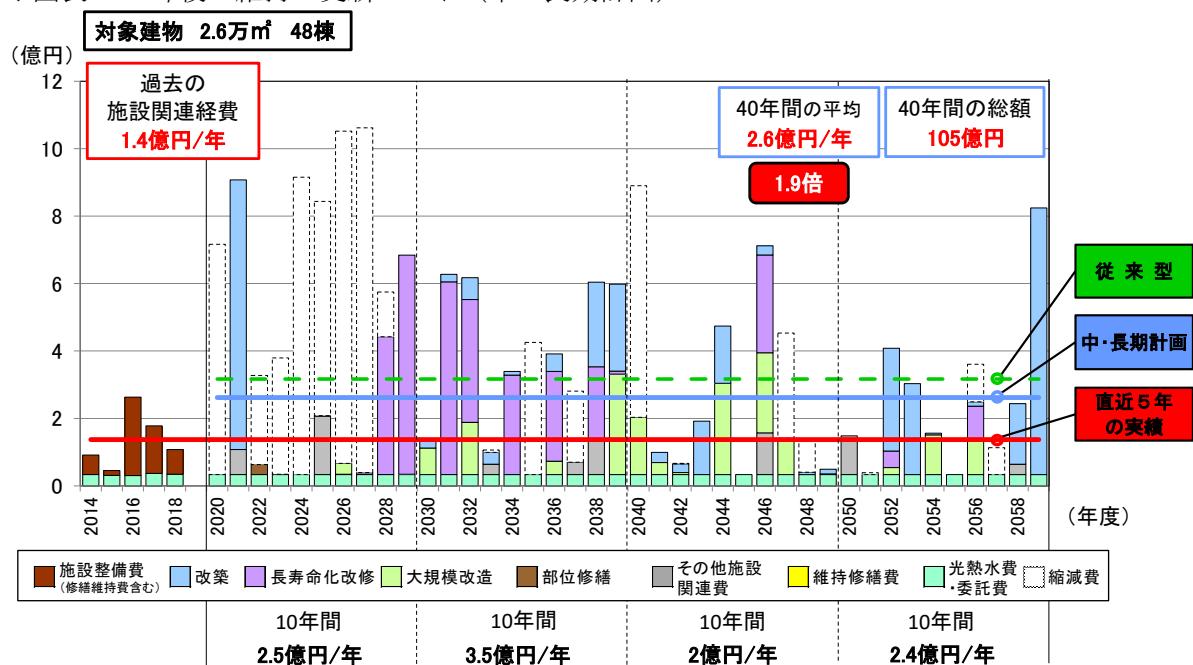
## 5 今後の維持・更新コスト（中・長期計画）

### （1）今後の維持・更新コスト（中・長期計画）

施設類型別の個別施設計画（中・長期計画）における、今後40年間の維持・更新コストは総額約105億円（2.6億円/年）となり、従来の建替え中心の場合（図表3-14）の127億円（3.2億円/年）より総額22.0億円（0.6億円/年）約17%、長寿命化での試算（図表5-8）113億円（2.8億円/年）より約7%の縮減となります。直近5年間の施設関連経費1.4億円/年の1.9倍のコストがかかると試算されます。

これはあくまで各施設を現時点で長寿命化して施設の維持保全を行うことを想定した計画であり、財政状況や社会情勢、修繕の緊急度等を総合的に判断して柔軟に対応していく必要があります。児童生徒数が減少する中で、年間の施設の維持・更新費用が増加するという矛盾を抱えており、維持・更新コストの削減を図る一方で、施設保有のあり方、運営、活用面などについても検討する必要があります。

◆図表8-4 今後の維持・更新コスト（中・長期計画）



#### コスト算出条件（実施計画の事業費を集計）

・物価変動率、落札率は考慮しない。

基準年度：2019年（試算期間：基準年の翌年度から40年間）

改築：更新周期<W造40年> <S造・CB造60年> <RC造・SRC造80年>

大規模改修：実施年数20年周期

単価設定：図表8-3 施設類型別改修・更新単価表

長寿命化改修は改修単価の60%、大規模改修は改修単価の25%に設定

ブルール：更新周期50年、長寿命化改修25年、大規模改修12年周期

改修単価 各学校のプール建設費を現在価格に換算

長寿命化改修費用は改修の60%、大規模改修費用は改修の25%

「その他施設関連費」に費用として計上

## (2) 中・長期計画の進め方

中・長期計画で検討した結果、令和12（2030）年度までに取壊しを予定している建物が4棟、335.96 m<sup>2</sup>、継続を検討している建物が1棟、750.00 m<sup>2</sup>、令和13（2031）年度以降に取壊しを予定している建物が2棟、35.00 m<sup>2</sup>となりました。（図表8-5）

学校施設等の数量の削減は、関係者や地域の理解が必要なため容易ではありません。しかし、第3章にまとめたとおり、人口減少の影響は年々大きくなるものとみられます。このため、本計画の実施に当たっては、特に以下の3点に留意して検討していきます。

- ① 継続検討や利用・劣化状況により検討する施設については、早期に検討して地域等の意向を十分に踏まえながら方向性を決め、計画的に実行していきます。
- ② 少子高齢化や人口減少という社会構造変化のもと、公共施設の建替えや大規模改修、長寿命化改修などの際には、施設規模の最適化に留意して検討を進めていきます。
- ③ 適切な時期に適切な維持管理、修繕を行うことにより、建物や設備の寿命を延ばし、ライフサイクルコストの低減に繋げていきます。

◆図表8-5 削減検討数量

分類	令和12(2030)年度まで		令和13(2031)年度以降	
	施設数(棟)	延床面積(m <sup>2</sup> )	施設数(棟)	延床面積(m <sup>2</sup> )
取壊し	4	335.96	2	35.00
継続検討	1	750.00	0	0.00

# 第9章 継続的運用方針

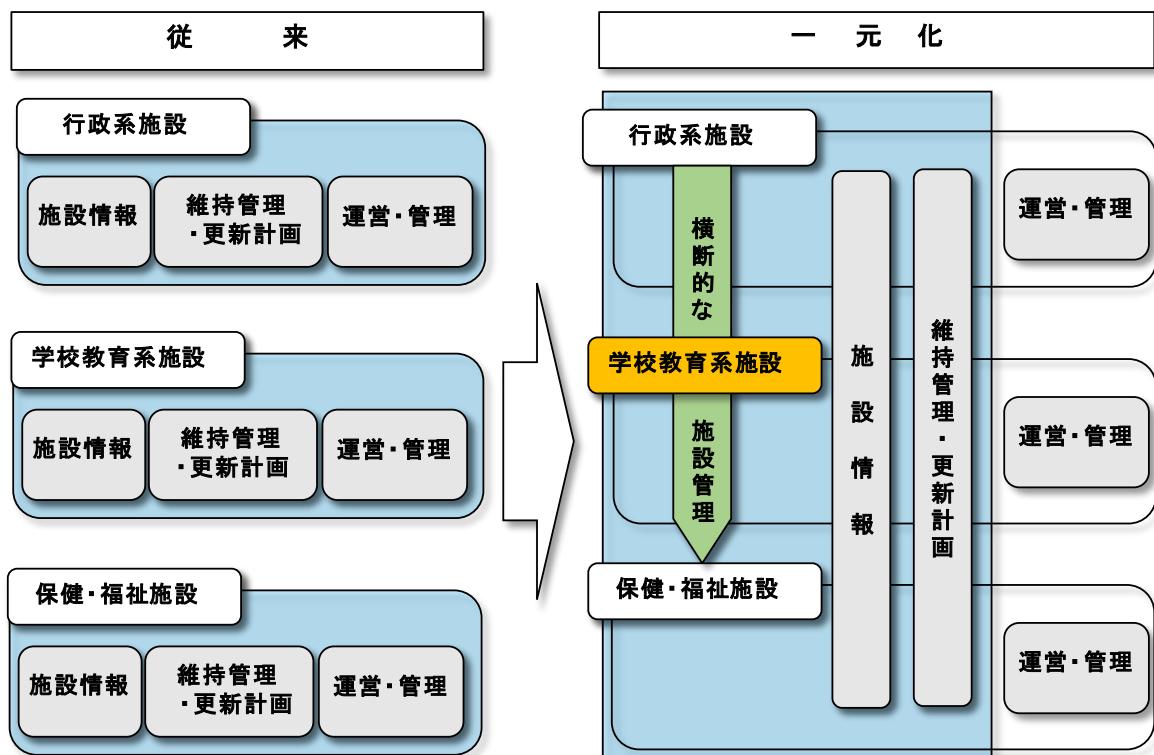
## 1 情報基盤の整備と活用

学校施設等の点検・診断の結果は、今後の維持管理・更新の基礎資料となる重要な情報であるため、記録・保存する必要があります。また、点検・診断後に修繕等を行った場合の修繕履歴についても、同様に記録することで、効率的な維持管理を行うことが可能となります。

このため、総合管理計画の策定と連動して、施設管理システムを活用して、施設の基本情報、改修・補修等の工事履歴や劣化情報等の一元管理を行っていきます。

また、固定資産台帳や複式簿記による財務書類との連携方法についても検討します。

◆図表 9-1 施設管理の一元化（イメージ）



## 2 財源の確保

学校施設の維持管理、改修、改築等は事業費が高額となるため、今後、限られた財源の中で実効性を高めるために、学校施設の運営面・活用面などの見直しを行うなど、総合的に検討します。

また、国の動向にも注視し、国庫補助事業（公立学校施設整備事業ほか）や地方債等を最大限に活用して実施します。

### 【公立学校施設整備事業】

新增築事業、改築事業

地震補強事業

大規模改修等（トイレ改修、空調設備、障害児対策等）

長寿命化改良事業（構造体の劣化対策を要する建物の耐久性向上、社会的要請による改修）

防災機能強化事業（非構造部材の耐震化、避難所指定校への自家発電設備の整備等）

武道場事業

太陽光発電等設置事業

その他施設整備事業（プール、グラウンド、学校給食施設、特別支援教育のための改修等）

## 3 推進体制等の整備

学校施設等の所管課である教育委員会を中心に、本計画を含む学校施設マネジメントを行っていきますが、必要に応じて学校施設等整備検討委員会（仮称）を設立します。

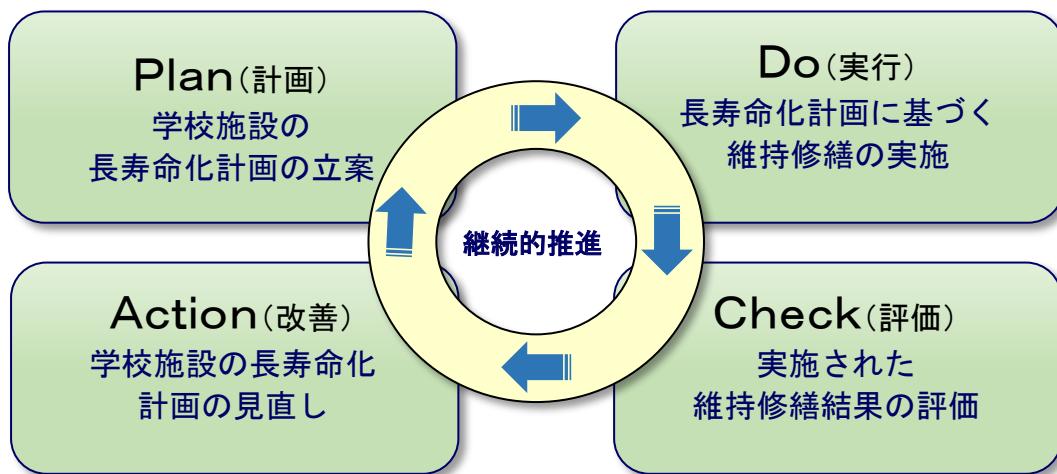
また、日常の施設管理の質を向上するため、専門業者による毎月の巡回点検や各種報告書を活用して不具合箇所の早期把握と対応を図ります。

## 4 フォローアップの実施方針

総合管理計画の更新等に合わせ、本計画の進捗状況等について P D C A（計画・実行・評価・改善）サイクルを活用し、隨時フォローアップを行います。

なお、事業の進捗状況、劣化調査などの結果を反映しながら、定期的な見直しを実施するとともに、国の制度変更や社会経済情勢の変化など、前提となる条件が大きく変わった時点で、適宜必要な見直しを行うものとします。

◆図表 9-2 P D C A（計画・実行・評価・改善）サイクル（イメージ）



## 飯島町学校施設等長寿命化計画

令和2年3月

編集発行 長野県 飯島町 教育委員会

〒399-3702

長野県上伊那郡飯島町島 2529

TEL. 0265-86-3111／FAX. 0265-86-5596

